

日本キャリア・カウンセリング学会  
第28回大会プログラム

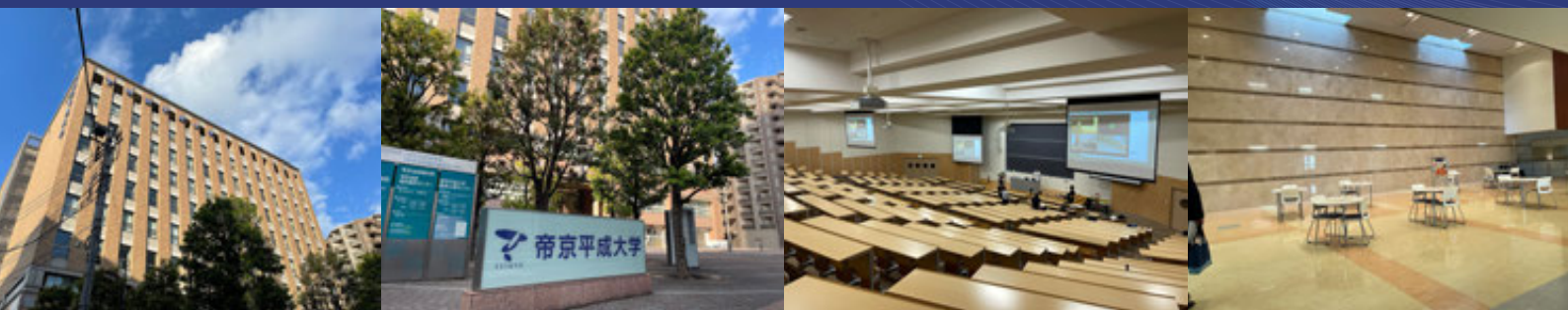
キャリア・カウンセリングの  
可能性を展望する

— 再会と出会い、個と組織・社会の現場から —



2023/11/ 25<sup>土</sup> 26<sup>日</sup>

帝京平成大学池袋キャンパス



一般社団法人 日本キャリア・カウンセリング学会  
Japanese Association of Career Counseling

一般社団法人日本キャリア・カウンセリング学会  
第28回大会（ハイブリッド形式）

2023年11月25日(土)・26日(日)

キャリア・カウンセリングの可能性を展望する

再会と出会い、個と組織・社会の現場から

会場：帝京平成大学池袋キャンパス

大会特設サイト：<https://jacc-conf.info/28th/>



## 大会参加申込要領（チケット予約）

### 1. チケット販売期間

2023年7月10日（月）～ 2023年11月23日（木）

※ 10月1日(日)23:59までは早期割引期間となります。

※ 大会当日にチケットを購入して参加することはできません。チケット販売期間中にご購入ください。

### 2. 申込方法

原則チケットは予約制です。大会申込サイト Confit より、事前にチケットをお買い求めください。

Confit からログイン／登録 <https://jacc.confite.atlas.jp/login>

### 3. 参加費用

参加費用には大会当日の会場および Zoom での参加費用と大会終了後のオンデマンド視聴費用を含みます。本大会の大会プログラム・論文集は、PDF 形式でのダウンロード配布とさせていただきます。学会から製本された冊子の郵送・配布は致しませんので、予めご了承ください。

区分	早割(～10/1)	参加費用(10/2～)
当学会正会員	8,000 円	9,000 円
当学会賛助会員	9,000 円	10,000 円
非会員	11,000 円	12,000 円
学生	3,000 円	4,000 円

●10月1日までは早割期間となります。

●「学生」区分には社会人学生・社会人院生の方も含まれます。

●以下の団体・企業に所属する社員・会員の方は「当学会賛助会員」としてお申し込みが可能です。

一般財団法人 ACCN、株式会社金子書房、公益財団法人関西カウンセリングセンター、特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会、中央職業能力開発協会、特定非営利活動法人日本キャリア開発協会、株式会社日本マンパワー

(団体・企業名称 50 音順)

### 4. その他

●インターネット環境に関する不具合は、主催者側・講師側では対応致しかねます。各自インターネット環境の調整をお願いいたします。

●大会倫理：動画の録画・撮影・転載を禁じます。また、大会で紹介される事例につきましては、内容に関する守秘の厳守をお願いします。

## 目 次

大会参加申込要領（チケット予約）	2
第 28 回大会の開催にあたって	4
会場アクセス	6
会場フロア MAP	7
大会参加者へのご案内（現地会場について）	8
大会参加者へのご案内（Zoom について）	9
第 28 回大会プログラム	10
基調講演	11
大会シンポジウム	12
特別研修会	18
研修会	19
各賞表彰式	22
昨年度学会賞受賞講演	23
相談サロン・委員会報告	24
ラウンドテーブル	30
研究発表・実践報告・学位研究発表	39
自主シンポジウム	43

## 第 28 回大会の開催にあたって

第 28 回大会実行委員長 馬場洋介

(一般社団法人日本キャリア・カウンセリング学会 会長、帝京平成大学大学院)

このたび、2023 年 11 月 25 日（土）・26 日（日）に、日本キャリア・カウンセリング学会第 28 回大会を初めての「ハイブリッド形式」にて開催することとなりました。今大会は、日本産業カウンセリング学会から日本キャリア・カウンセリング学会へと改名し、3 度目の大会となり、複数の新たな取り組みをしております。今大会では、研究者・実践者・実務家が融合する当学会の特徴を体現して、研究者と実践者の実行委員長 2 名体制にし、企業の方々にも実行委員になっていただき、研究者、実践者に加えて、企業人事、経営者などの方々にも大会に参加していただきたいと思っております。今大会のテーマは「キャリア・カウンセリングの可能性を展望する～再会と出会い、個と組織・社会の現場から～」として、以下の思いを込めています。

- キャリアとカウンセリングを大事している当学会の特徴を活かしたプログラムにしたい。
- “Chat GPT”を象徴とする AI の進展などの経済社会の変化を踏まえて、将来を展望したい。
- 個と組織、および、社会の変化に対応していく、学会としての姿勢を表現したい。
- 研究者、実践者、実務家、企業などの各領域の現場からの発信をしたい。
- 久々の対面開催なので、研究者、支援者と企業人の新たな出会いを創造したい。

今大会のプログラムは、参加した皆様が、多様なプログラムから選んで、終日、楽しんで学んでいただけるように工夫しました。また、大会実行委員企画のミニシンポジウムの位置づけの「ラウンドテーブル」を復活させました。さらに、新たな企画として、これまでの「研究相談サロン」に加えて、「スーパービジョン相談サロン」を設置し、スーパービジョンを受けたいと思っているけれど、どうしてよいか分からない方々のニーズにお応えします。そして、個人発表では、「研究発表」、現場の実践者・実務家の「実践報告」、「学位(修士・博士)研究発表」をご用意しています。参加者の皆様からもシンポジウム企画を募る「自主シンポジウム」も継続実施いたします。

以上、「基調講演」、「研修会」5 講座、「大会シンポジウム」3 セッション、「ラウンドテーブル」5 セッションなど、多様な企画を用意しています。初日の夕方には、対面とオンラインの交流会を実施し、参加者の皆様の出会い・交流の場を作っていきたいと思っております。なお、今年度も「基調講演」「研修会」「大会シンポジウム」に関しては、参加チケットをご購入いただいた方は大会終了後の一定期間ご視聴いただけます。今大会で用意した企画を通して、皆様とともに対話し、それぞれに現場における、キャリア・カウンセリングの可能性を語り合えることを楽しみにしております。多くの皆様のご参加を大会実行委員一同、心よりお待ちしております。今後の更なる詳細情報は、第 28 回大会特設サイトで、発信させていただきます。

第 28 回大会実行委員長 長久保逸郎  
(一般社団法人 日本キャリア・カウンセリング学会理事  
企業領域連携強化委員会委員長  
NPO 法人ソサエティ・オブ・キャリアコンサルタント)

このたび、2023 年 11 月 25 日（土）・26 日（日）に、日本キャリア・カウンセリング学会第 28 回大会において、馬場洋介実行委員長(日本キャリア・カウンセリング学会会長)と共に実行委員長を務めさせて頂く、長久保でございます。

私は企業人事部門において従業員に向けた「キャリア形成支援、産業衛生領域支援」の企画立案、実務を経験して参りました。並行して、企業組織における「キャリアとメンタルの統合支援」について、一人のキャリアコンサルタントとして社内外で活動を行っております。

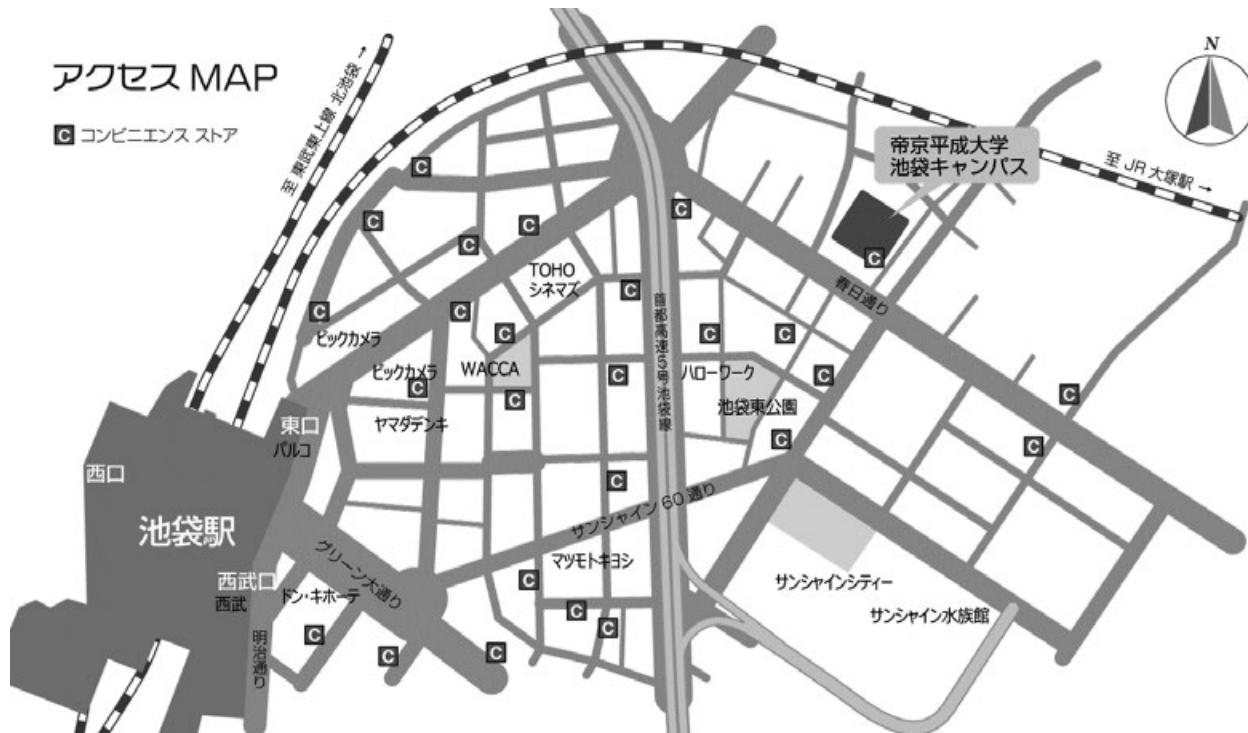
今大会のテーマや、目指す方向性については、既に馬場会長からご案内頂いておりますので、ここでは割愛させて頂きますが、私のミッションとしては、当学会のこれまでの発展に尽くされてこられた諸先輩方の残された功績の企業領域への浸透を強化していくことと認識しております。

具体的には、まずは、当学会に在籍されている企業領域型キャリアコンサルタントとの皆さまとの連携強化を図り、「シンポジウム」や「研修会」や「ラウンドテーブル」をご一緒に企画させて頂き、学会外で企業領域に関わりのあるキャリアコンサルタントの皆さまや、企業人事関連部門で活動される人事スタッフや管理監督者クラスの方を大会へご参加頂けるように働き掛けをさせて頂き、この大会が、皆さまにとって何かしらの「お土産」をお持ち帰り頂けるような学びや気づき、出会いの場になればと考えております。

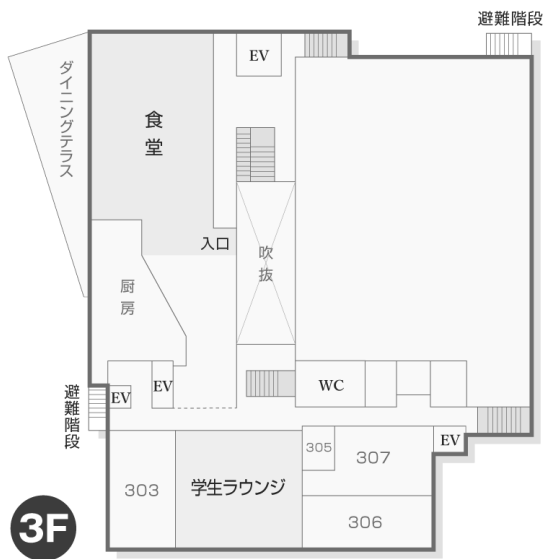
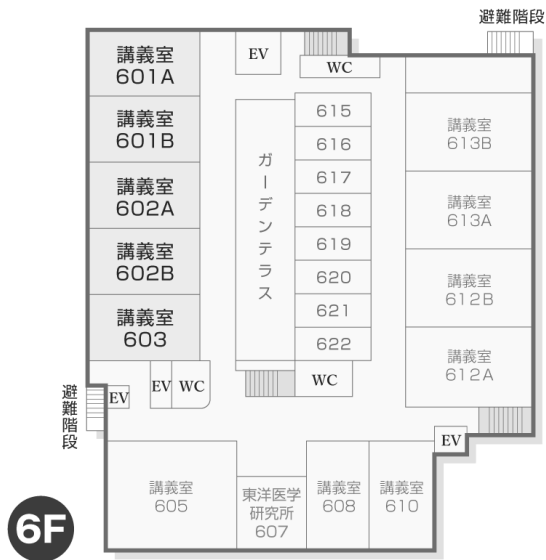
以上、今大会にて皆さまとお目に掛かれること、対話させて頂くことを楽しみにしております。多くのご参加を大会実行委員一同、心よりお待ちしております。

大会実行委員長 : 馬場 洋介 (帝京平成大学)  
長久保 逸郎 (NPO 法人ソサエティ・オブ・キャリアコンサルタント)  
大会実行副委員長: 小倉 浩靖 (PLAYWORKLab, Inc.)  
吉川 雅也 (関西外国語大学)  
大会事務局長 : 山本 和美 (山梨大学)  
大会会場担当 : 原 哲也 (原哲也事務所)  
大会技術担当 : 大野 亮一郎 (清泉女子大学)  
大会パートナー : 竹中 裕晃 (TAKE3)  
大会実行委員 (50 音順): 安藤 沙織 (新宿しろくまカウンセリング) / 磯貝 和子 (株式会社 SEMILLA)  
/ 岩田 敏 (オフィス☆ポラリス) / 尾澤 愛実 / 加賀谷 晴美 (札幌大学) / 小山 理子 (京都光華女子大学  
短期大学部) / 坂井 真奈美 (プルデンシャル生命保険株式会社) / 沢辺 良勝 (キャリア・デザイン・  
パートナーズ) / 新免 玲 (Earth Career Lab. ) / 高橋 稔明 (株式会社パーソル総合研究所) / 高山美穂  
(オリンパス株式会社) / 竹花 晶 (旭化成株式会社) / 土田 博司 (日本キャリア・カウンセリング学会)  
/ 野条 美貴 (東京工科大学) / 早川 徹 (N キャリアプロデューズ) / 原 恵子 (筑波大学) / 藤田 真実  
(厚生労働省) / 藤田 るり子 (株式会社富士通ラーニングメディア) / 村木 理乃 (共立女子大学・共立  
女子短期大学) / 吉田 英和 (株式会社電通)

# 会場アクセス



# 会場フロア MAP





## 大会参加者へのご案内（現地会場について）

---

第28回大会は、帝京平成大学 池袋キャンパスおよびWeb配信を併用したハイブリッド開催となります。

- ・お荷物、貴重品は各自ご自身の責任で管理をお願いします。
- ・大会の参加者による撮影、録音、録画は認められません。なお、記録のために、大会運営委員が撮影・録音・録画を行うこと、あらかじめご了承ください。写真や動画を公開する場合は、参加者の顔が写らない等、個人情報保護に最大限配慮いたします。
- ・ゴミは全てお持ち帰りください。
- ・館内敷地内含め全面禁煙です。近隣住民からのクレームとなりますので路上喫煙は絶対にしないでください。
- ・届出のない駐車、駐輪はお断りいたします。本学へは公共交通機関をご利用ください。

第 28 回大会は、帝京平成大学および Web 配信を併用したハイブリッド開催となります。

### 【Zoom とは】

Zoom とは、インターネット上に仮想的に作られた会議室に参加者が集まり、お互いの顔を見ながら双方向に会話が行えるサービスです。

参加者は、面倒なユーザー登録なども不要で、入室するための URL（リンク）をクリックするだけで会議に参加することができます。

大会のチケット購入者には、開催 3 日前までに入室情報がメールで届きますので、その情報を利用して大会に参加して下さい。初めて PC から参加する場合、最初の接続時にソフトウェアのダウンロードやインストール、セットアップ等が行われるため多少の時間を要します。

当日スムーズに参加するためにも、事前に Zoom 公式ダウンロードセンターより「ミーティング用 Zoom クライアント」をダウンロードし、インストールを済ませておくことをお勧めします。

最低限の利用環境として、ブラウザ（Edge/Google Chrome/Firefox/Safari）を使ってインターネットに接続でき、音声と動画が再生できる環境が必要となります。

例えば普段 YouTube などをご覧になられている環境であれば問題ありませんが、大会で質問など発言をしたい場合はマイクと、できれば Web カメラが利用できる環境をご用意下さい。

※スマートフォンやタブレットの場合は、事前にアプリケーションのインストールが必要となります。

### < PC からの利用 >

Zoom 公式ダウンロードセンター : <https://zoom.us/download>

初めて利用される方は、以下の URL を利用した接続テストをお勧めします。

テストは無人で行われますので、カメラやマイクのミュート（消音）機能なども自由にお試し下さい。

Zoom 接続テスト : <https://zoom.us/test>

### < スマートフォン・タブレットからの利用 >

iPhone の場合は App Store から、Android の場合は Google Play Store からアプリをダウンロードしてください。それぞれのストアで「zoom」と検索し「ZOOM Cloud Meetings」をインストールしてください。

# 第28回大会 プログラム

大会初日：11月25日（土）							
会場	416 499人	601A 126人	601B 126人	602A 144人	602B 126人		
10:00	受付開始						10:00
10:30							10:30
10:45	開会式（15分） 基調講演（90分） AI時代における「個と組織をつなぐ」支援を展望する ～支援者と組織が連携してできること・すべきこと～		研究発表・実践報告・学位研究発表表1（90分）				10:45
12:15							12:15
	休憩（45分）		休憩（15分）	自主シンポジウム1（90分）	研修会1（90分） 発達障害のある大学生の理解と支援		12:30
13:00	表彰式（30分）						
13:30							
13:30	昨年度学会賞受賞講演（20分）						14:00
14:00	休憩（15分）						
14:15		ラウンドテーブル1（90分） 相談者の理解を深めるための枠組みについて考える～キャリアカウンセリングにおける見立てとは～	研究発表・実践報告・学位研究発表表2（90分）	自主シンポジウム2（90分）	研修会2（90分） ナラティブ・カウンセリングのデモセッション		14:15
15:45							15:45
	休憩（15分）						
16:00	大会シンポジウム1（90分） 個と組織をつなぐキャリア・カウンセリング～行政、企業、支援の現場から～	ラウンドテーブル2（90分） これからのミドル・シニア世代のキャリア形成支援の考え方	研究発表・実践報告・学位研究発表表3（90分）	自主シンポジウム3（90分）	研修会3（90分） 私の人生経験から学んだこと一弱さの受容とそこから生まれてくる強さ一		16:00
17:30							17:30
	休憩（15分）						
17:45	情報交換会（90分） 3階学生食堂						17:45
19:15	研究相談サロンは603教室で実施いたします。						19:15

大会2日目：11月26日（日）							
会場	416 499人	601A 126人	601B 126人	602A 144人	602B 126人	603 108人	
10:00	大会シンポジウムII（90分） スーパービジョンの魅力と効果—SVをもっと身近にするには？—	ラウンドテーブル3（90分） 地方・中小企業が抱える悩みの共有と対応事例による気づきの促進	研究発表・実践報告・学位研究発表表4（90分）	自主シンポジウム4（90分）	研究発表・実践報告・学位研究発表表5（90分）		10:00
11:30							11:30
	休憩（45分）						
12:15	自主シンポジウム5（90分）	特別研修会（195分） 村山先生のPCAGIP理論と事例検討	研究発表・実践報告・学位研究発表表6（90分）	研究発表・実践報告・学位研究発表表7（90分）	研修会4（90分） 個と組織をつなぐ場の設計と運用～組織開発の視点から～	相談サロン（90分） スーパービジョン相談サロン	12:15
13:45							13:45
	休憩（15分）						
14:00			研究発表・実践報告・学位研究発表表8（90分）	ラウンドテーブル4（90分） 新時代のセルフ・キャリアドック～個人のキャリア充実と組織の活性化をつなぐ～	研修会5（90分） キャリアコンサルタントである精神科医が語る「キャリアとメンタルの統合支援」とは		14:00
15:30							15:30
	休憩（15分）						
15:45	大会シンポジウムIII（90分） ダイバーシティ推進とキャリア形成支援	委員会報告（90分） PCAGIPファシリテータートレーニング実践報告	研究発表・実践報告・学位研究発表表9（90分）	ラウンドテーブル5（90分） 就職困難学生へのキャリア支援者のジレンマと展望	研究発表・実践報告・学位研究発表表10（90分）		15:45
17:15							17:15
	休憩（15分）						
17:30	クロージングセッション・閉会式（30分）						17:30
18:00							18:00

※肩書は2023年10月31日現在  
(登壇者氏名 敬称略)

●11月25日(土) 10:45~12:15 【講義室416】

AI時代における「個と組織をつなぐ」支援を展望する～支援者と組織が連携してできること・すべきこと～

講師 高橋 浩 ユースキャリア研究所 代表

【概要】

“Chat GPT”に代表される生成AIの登場によって、AIが身近な存在になりつつあります。コンピューターでは不可能とされてきた絵画・作曲・ニュース原稿の作成などの創作活動までもAIは実現しています。個人の職務内容、組織の機能、支援者の支援内容も部分的にAIに代替されていくことでしょう。それは年々進んでいきます。代替される部分を取去っていった先に、人間としてできること・すべきことなど、役割の本質が見えてくるのではないのでしょうか。

本講演では、上記について講師の思考過程を共有しつつ、AI時代の個人・組織の変化と支援者のあり方について考察します。個性への興味・関心、「問い」の重要性、開発的カウンセリング、ハッピープロダクティブ・ワーカー、パラドキシカルなキャリア(計画性と偶発性)、支援ネットワークなどをキーワードに、個と組織が共に発展するために必要な発想や支援のあり方について展望します。

【講師】



高橋 浩 (たかはし・ひろし)

ユースキャリア研究所 代表

博士(心理学) キャリアコンサルタント 公認心理師。

法政大学大学院キャリアデザイン研究科/目白大学大学院心理学研究科/明治学院大学心理学部講師。

日本キャリア開発協会 理事 1965年青森県生まれ。弘前大学教育学部卒業後、NECグループの半導体設計会社に勤務。設計エンジニア、品質管理、経営企画、キャリアアドバイザーに従事。

2011年退職。並行して、自身のキャリアに疑問を持ち、1996年からカウンセリングを学び始め、2001年CDA、2012年博士号を取得、同年、研究所を開設。現在、個人が仕事で幸せになるためのキャリア支援の実践と研究を行っている。著書『セルフ・キャリアドック入門』、『社会人のための産業・組織心理学』、他多数。

MEMO

●11 月 25 日 (土) 大会 1 日目 16:00~17:30 【講義室 416】

個と組織をつなぐキャリア・カウンセリング ～行政、企業、支援の現場から～

(敬称略、順不同)

シンポジスト	佐藤 悦子	厚生労働省人材開発統括官 若年者・キャリア形成支援担当参事官付キャリア形成支援室長
	佐藤 秀明	NEC ライフキャリア株式会社 代表取締役社長
	高山 美穂	オリンパス株式会社 企業内キャリアコンサルタント
指定討論者	松本 桂樹	株式会社ジャパン EAP システムズ 取締役
企画・司会	馬場 洋介	日本キャリア・カウンセリング学会 会長 帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科 教授

【企画主旨】

個人の働き方の多様化や組織を取り巻く環境の急激な変化等が相俟って、個と組織をつなぎ、両者に寄与できる支援の在り方が問われています。本シンポジウムでは、個人と組織をつなぐ、キャリア・カウンセリングの在り方について、国、企業、支援者それぞれの立場、現場からの話題提供後、指定討論者からの問題提起や参加者の質疑等も踏まえ、意見交換し、何等かのヒントが得られることが目的です。

【シンポジスト】

佐藤 悦子 (さとう・えつこ)

<プロフィール>



厚生労働省人材開発統括官付参事官 (若年者・キャリア形成支援担当) 付  
キャリア形成支援室長

1992 年労働省入省。外国人、地域、高齢者、障害者などの雇用対策に係る政策立案・事業運営、ハローワークの業務指導等に主に従事。久留米市協働推進部男女平等推進担当部長、広島労働局職業安定部長、厚生労働省職業安定局障害者雇用対策課主任障害者雇用専門官などを経て現職。キャリアコンサルティング、ジョブ・カード制度の普及促進等を通じた労働者の自発的な職業能力の開発・向上に関する施策を担当。

佐藤 秀明 (さとう・ひであき)

<プロフィール>



NEC ライフキャリア株式会社 代表取締役社長

約 30 年間にわたり、日本電気株式会社 (NEC) グループの国内外人事・総務関係領域で実務経験を重ねる。2020 年 9 月、社員の主体的キャリア開発を支援する NEC100%子会社として NEC ライフキャリア社を設立、以来代表取締役社長を務める。国家資格キャリアコンサルタント。

現在同社は約 50 名のキャリアコンサルタント、産業カウンセラー、エグゼクティブコーチ等の対人支援の専門家を擁し、年間 5,000 名超の社員へのキャリア関連ワークショップ提供、3,000 名超の社員への個別キャリア面談とコーチング実施、約 1,000 件のメンタル疾患休職者復職時・復職後支援を行っている

高山 美穂 (たかやま・みほ)

<プロフィール>

オリンパス株式会社 HR Business Partner, Japan 課長代理

国家資格キャリアコンサルタント。名古屋大学大学院教育発達科学研究科心理発達科学専攻博士前期課程修了、修士(心理学) M.A.。卒業後は建築業や金融業、人材紹介業で経営企画から個人・法人営業職まで多岐にわたる分野を経験し、現職。2017年にキャリアコンサルタントを取得し、オリンパス株式会社内でのキャリアカウンセリング施策の企画から立ち上げに関わる。現役の企業内キャリアコンサルタントであり、4年間で面談実績は約480名。現在、日本キャリア・カウンセリング学会研究委員、日本キャリア開発協会認定ピアファシリテーターアドバイザーとしても活動している。

## 【指定討論者】

松本 桂樹 (まつもと・けいき)

<プロフィール>

株式会社ジャパンEAPシステムズ 取締役

東京学芸大学大学院修了。都内の精神科クリニックにて常勤心理職として勤務した後、日本初のEAP専門会社であるジャパンEAPシステムズの起ち上げに関わる。日本におけるEAPのパイオニアであり、現在も働く人のキャリア及びメンタルヘルスに関する相談を数多く受けている。

臨床心理士・1級キャリアコンサルティング技能士等の資格を有し、神奈川大学客員教授。主な著書に「上司と部下のメンタルヘルス・マネジメント対策」(税務研究会)、「実践家のためのナラティブ/社会構成主義キャリアカウンセリング」(福村出版)等がある。

## 【企画・司会】

馬場 洋介 (ばば・ひろすけ)

<プロフィール>

日本キャリア・カウンセリング学会 会長

帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科長 教授

平成医会 平成かぐらクリニック リワーク統括責任者。株式会社リクルートでメンタルヘルス担当、株式会社リクルートキャリアコンサルティングで再就職支援キャリアカウンセラーとして精神障害者等の就労支援に携わる。産業心理職育成をしながらメンタルヘルス専門医療機関リワーク責任者。日本産業心理職協会理事(研修企画担当)、産業ソーシャルワーカー協会理事。『キャリア心理学 ライフデザイン・ワークブック』(共著 ナカニシヤ出版2018)。臨床心理士、公認心理師、2級キャリアコンサルティング技能士、キャリアコンサルタント、産業カウンセラー、中小企業診断士。

## 大会シンポジウムⅡ

●11月26日(日) 大会2日目 10:00~11:30 【講義室416】  
スーパービジョンの魅力と効果—SVをもっと身近にするには?—

(敬称略、順不同)

シンポジスト	国重 浩一	ナラティブ実践協働研究センター
	三川 俊樹	追手門学院大学心理学部 教授
指定討論者	馬場 洋介	日本キャリア・カウンセリング学会 会長 帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科 教授
企画・司会	濱田 多美代	当学会 スーパーバイザー委員会 委員長

### 【企画主旨】

社会を支えるひとり一人にカウンセリングを実施するカウンセラーは、カウンセラー自身も気づきと自己成長を図っていかねばなりません。しかしながら、カウンセラーの発達と自律を促すスーパービジョンは、まだまだ敷居が高く、身近に活用される状況には至っていないようです。本シンポジウムでは、ナラティブ・セラピーでお馴染みの国重浩一先生、当学会のスーパーバイザー養成講座を牽引してこられた三川俊樹教授をお招きしそれぞれの立場から話題提供後、指定討論者からの意見や参加者の質疑も踏まえ、意見交換しながら深めていくことが目的です。

### 【シンポジスト】

国重 浩一 (くにしげ・こういち)

<プロフィール>



1964年、東京都墨田区生まれ。日本臨床心理士、NZ カウンセラー協会会員。ナラティブ実践協働研究センター所属。兵庫県立大学非常勤講師。

ニュージーランド(NZ)、ワイカト大学カウンセリング大学院でナラティブ・セラピーを専門に学ぶ。鹿児島県スクールカウンセラー、東日本大震災時の宮城県緊急派遣カウンセラーなどを経て、2013年から2023年までNZに在住。NZでは移民や難民に対する心理援助を提供するための現地NPO 法人ダイバーシティ・カウンセリング・ニュージーランドを立ち上げる。一方日本では、東京に一般社団法人ナラティブ実践協働研究センターの立ち上げに参加。日本キャリア・カウンセリング学会では、国際交流委員会に所属。著書には「ナラティブ・セラピーの会話術」「震災被災地で心理援助職に何ができるのか」「どもる子どもとの対話」「もう一度カウンセリング入門」など。訳書には「心理援助職のためのスーパービジョン」「カップル・カウンセリング入門」など

三川 俊樹 (みかわ・としき)

<プロフィール>



追手門学院大学心理学部教授。

1961年大阪府出身。1984年3月大阪大学人間科学部卒業。1986年3月大阪大学人間科学研究科博士前期課程修了(学術修士)。

1987年4月追手門学院大学文学部助手。専任講師、助教授を経て、2004年4月人間学部教授、2006年4月心理学部教授、現在に至る。専門はカウンセリング心理学。

2009年から日本産業カウンセリング学会のスーパーバイザー養成に取り組み、スーパーバイザーおよびスーパーバイザーの指導者(メンター)の訓練に携わってきた。現在は、日本キャリア・カウンセリング学会のマスタースーパーバイザーとして、メンター会議等に参加し、スーパービジョンメンターとその訓練生の指導を担当している。学会認定スーパーバイザー・スーパービジョンメンター。

著書には、日産業カウンセラー協会(編)「産業現場の事例で学ぶ カウンセラーのためのスーパービジョン活用法」(共著、金子書房)などがある。2020年度には、厚生労働省の委託事業「キャリアコンサルタントの資質の向上に資する環境整備に関する調査研究」において、キャリアコンサルティングにおけるスーパービジョンについて提言を行ってきた。

## 【指定討論者】

馬場 洋介（ばば・ひろすけ）

<プロフィール>

日本キャリア・カウンセリング学会 会長

帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科長 教授。

平成医会 平成かぐらクリニック リワーク統括責任者。株式会社リクルートでメンタルヘルス担当、株式会社リクルートキャリアコンサルティングで再就職支援キャリアカウンセラーとして精神障害者等の就労支援に携わる。産業心理職育成をしながらメンタルヘルス専門医療機関リワーク責任者。日本産業心理職協会理事（研修企画担当）、産業ソーシャルワーカー協会理事。『キャリア心理学 ライフデザイン・ワークブック』（共著 ナカニシヤ出版2018）。臨床心理士、公認心理師、2級キャリアコンサルティング技能士、キャリアコンサルタント、産業カウンセラー、中小企業診断士



## 【企画・司会】

濱田 多美代（はまだ・たみよ）

<プロフィール>

「たみこころの相談室」主宰のかたわら、自治体健康相談室および医療保健センターのカウンセラーとして勤務。（一社）日本キャリア・カウンセリング学会、スーパーバイザーおよび養成講座の指導者（メンター）を担当。特に働く人の支援やカウンセラー・キャリアコンサルタントのカウンセリングおよびスーパービジョンを多数担当。旧労働省認定中級カウンセラー（現シニア産業カウンセラー）・産業カウンセラー・スーパーバイザー。（一社）日本産業カウンセラー協会 元副会長、同関西支部、元支部長。学会認定スーパーバイザー・スーパービジョンメンター。

著書には、実践『職場で使えるカウンセリング』誠信書房 第6章 II執筆



MEMO



## 大会シンポジウムⅢ

●11月26日(日) 大会2日目 15:45~17:15 【講義室416】

### ダイバーシティ推進とキャリア形成支援

(敬称略、順不同)

シンポジスト	北風 祐子	株式会社電通グループ dentsu Japan Chief Sustainability Officer
	山崎 万里子	株式会社ユニテッドアローズ執行役員 CHRO
	澤田 さえ	オリンパス株式会社 人事 組織人材開発 リクルーティング シニア・マネジャー
	林 雅子	アサヒグループジャパン株式会社 キャリアオーナーシップ支援室室長
指定討論者	坂爪 洋美	法政大学キャリアデザイン学部教授
企画・司会	長久保 逸郎	日本キャリア・コンサルティング学会理事 (企業領域連携強化委員長)

#### 【企画主旨】

多くの企業が取り組みを加速させている「ダイバーシティ推進」について、既に先進的に取り組みを進めている企業各社のご担当責任者の方々にご登壇頂き、その取り組み概要をご紹介します。そして、「ダイバーシティ推進」とは何か、また、ダイバーシティを推進していく上での「従業員キャリア形成」についても、その領域の研究者である坂爪洋美教授/法政大学キャリアデザイン学部をお招きし、情報、意見交換をおこないます。この機会が、皆さまが関わられている企業におけるダイバーシティ推進の取り組みの一助となれば幸いです。

#### 【シンポジスト】

北風 祐子 (きたかぜ・ゆうこ)

<プロフィール>



株式会社電通グループ dentsu Japan Chief Sustainability Officer

株式会社電通に入社後、2008年に同社初のラボであるママラボを創設。戦略プランナーとして企画の立案と実施に携わる。クリエイティブ局長を経て、2022年に株式会社電通グループ電通ジャパンネットワーク執行役員、初代 Chief Diversity Officer に就任。2023年より現職。グループマネジメントメンバーとしてサステナビリティ戦略の策定と実行を統括する。フラットでオープンな、誰もが働きやすい世の中の実現を目指している。

山崎 万里子 (やまさき・まりこ)

<プロフィール>



株式会社ユニテッドアローズ 執行役員 CHRO

1973年 福岡県生まれ 学習院大学経済学部経営学科卒業

1993年 大学時代に創業4期目のユニテッドアローズ店頭で自ら声をかけ学生アルバイトとして入社。以降四半世紀にわたり創生期から現在にいたるユニテッドアローズを内側から見続ける。

一児の母、女性管理職として組織における女性の活躍、働き方にも関心が高く、2013年に著書『仕事の不安を一つひとつツブしていくやり方』を出版。

澤田 さえ (さわだ・さえ)

<プロフィール>



オリンパス株式会社 人事 組織人材開発 リクルーティング シニアマネジャー  
2級キャリアコンサルティング技能士/産業カウンセラー

新卒で壁画制作会社に入社しデザイン・制作に従事した後、ゲームやIT企業で総務・人事を経験。その後、行政機関で職業紹介を経て、2011年からオリンパスグループにて人事系に従事。

2011年4月 オリンパスソフトウェアテクノロジー株式会社入社

メンタルケア相談室・キャリア支援室にてカウンセリングを実施。

2017年4月 オリンパス株式会社 人事ダイバーシティ推進グループへ。

現在 同社人事組織人材開発 リクルーティング シニアマネジャーとして勤務。

林 雅子 (はやし・まさこ)

<プロフィール>



アサヒグループジャパン株式会社 キャリアオーナーシップ支援室 室長

産業カウンセラー、国家資格キャリアコンサルタント、

2級キャリアコンサルティング技能士、法政大学キャリアデザイン学研究所修了。

大学卒業後アサヒビールに入社し、17年営業系職種に従事。その間の自分自身の転機に、キャリアデザインの重要性を感じ、人事系職種にキャリアチェンジ。採用、育成、ダイバーシティ推進業務に従事する中で、属性に関わらず全ての従業員が自分らしいキャリアを歩むためのサポート機能の必要性を感じ、企業内キャリアコンサルティングの機能を持つキャリアオーナーシップ支援室を新設。現在は同室のマネジメントと担うと同時に、企業内キャリアカウンセラー、研修講師として活動している。

## 【指定討論者】

坂爪 洋美 (さかづめ・ひろみ)

<プロフィール>



法政大学キャリアデザイン学部教授。博士(経営学)(慶應義塾大学・2003年)

民間の人材紹介業勤務後、慶應義塾大学大学院経営管理研究科博士課程単位取得退学。博士(経営学)。専門は、産業・組織心理学。主な研究テーマに、多様な人材をマネジメントする管理職の役割など。労働政策審議会職業安定分科会労働力需給制度部会、キャリアコンサルタント登録制度等に関する検討会委員。近著に『シリーズダイバーシティ経営 管理職の役割』(中央経済社、2020年、共著)、「管理職の役割の変化とその課題——文献レビューによる検討」(日本労働研究雑誌、2020年、単著)など。

## 【企画・司会】

長久保 逸郎 (ながくぼ・いつろう)

<プロフィール>



日本キャリア・カウンセリング学会理事/企業領域連携強化委員長、NPO法人ソサエティ・オブ・キャリアコンサルタント理事

2級キャリアコンサルティング技能士、EMCA認定EAPメンタルヘルスカウンセラー、メンタルヘルスマネジメント検定I種、高障求支援機構企業在籍型障がい者ジョブコーチ

大卒後、株式会社近鉄エクスプレスで海外駐在含む営業部門、総務経営企画部門を経て人事部にて産業保健領域休職者復職者支援、障がい者雇用促進定着支援を担当。2021年に定年退職後、同社にて再雇用契約で継続勤務する傍ら当学会運営やNPO法人運営に関わる。

●11月26日(日) 大会2日目 12:15~15:30 【講義室 601A】

### 村山先生のPCAGIP理論と事例検討

前半は、PCAGIP法を世に送り出した村山正治先生から、イズム・理論と最新のお考えをお話いただきます。後半は、村山先生と尚子先生ファシリテーションで、PCAGIP法による事例検討ワークショップを行ないます。

PCAGIP(ピカジップ)法は、「事例提供者が簡単な事例資料を提供し、ファシリテーターと参加者が安全な雰囲気の中でその相互作用を通じて参加者の力を最大限に引き出し、参加者の知恵と経験から、事例提供者に役立つ新しい取り組みの方向や具体策のヒントを見出していくプロセスを共にするグループ体験」です。金魚鉢方式(フィッシュ・ボール)で行ない、事例提供者1人、板書係2人、金魚役6人、残りの方は全員金魚鉢役です。PCAGIPではオブザーバーはなしです。基本ルールです。金魚鉢の人もセッション中、記録を取ってはいけません。

事例提供者から提供された実際の事例を扱うため、参加者には守秘義務が課されます。また、当日の配信およびアーカイブ配信はありません。




村山 正治 (むらやま・しょうじ)

九州大学名誉教授。現在、東亜大学大学院 臨床心理学専攻客員教授。PCAGIP法の創案者。本法を中心とする新しいPCAグループのやり方を提案。その実践や臨床指導のため、全国各地から講演・研修会・ワークショップなどに招かれて活躍している。著書『新しい事例検討法 PCAGIP 入門』(共編著、創元社)、『「自分らしさ」を認める PCA グループ入門』(編著、創元社)、『ロジャーズをめぐって』(金剛出版)ほか多数。


村山 尚子 (むらやま・なおこ)

臨床心理士。現在、心理教育研究所赤坂主宰。個人カウンセリングやエンカウンターグループファシリテーターの経験が豊富である。また、臨床心理士や大学院生のスーパーバイザーとして長年活躍してきている。分担執筆に『ヒューマニスティック・サイコセラピー』(ナカニシヤ出版)、『ロジャーズの中核三条件〈受容：無条件の積極的関心〉』(創元社)。

●11月25日(土) 大会1日目 12:30~14:00 【講義室 602B】

<b>W1</b>	<b>発達障害のある大学生の理解と支援</b>
<p>発達障害のある大学生に効果的なキャリア支援が行えるよう、発達障害についての理解を深め、それをふまえた効果的な関わり方や、支援におけるポイントをお話しします。まずは、発達障害の概要について、そして診断はないが発達障害の傾向がうかがえる学生の特徴などを説明します。それらをふまえて、そういった学生達と関わる際の留意点をご紹介します。また、キャリア選択においては、障害の有無にかかわらず自己理解が重要になります。自己理解が進むことで、必要な支援や配慮を求めるセルフ・アドボカシーも可能になります。心理検査の活用など、自己理解を進めるための方法についてもお話しします。</p>	
	
<p>高橋 知音 (たかはし・ともね) 信州大学 学術研究院(教育学系)教授。University of Georgia, Graduate School of Education 修了(Ph.D.)。信州大学講師、助教授、准教授を経て2010年から現職。大学では教員養成、心理師養成に加え、障害学生支援の発達障害関連の専門委員も担当。専門は臨床心理学、教育心理学。公認心理師、臨床心理士、特別支援教育士SV。日本LD学会副理事長、全国高等教育障害学生支援協議会理事、文部科学省障害のある学生の修学支援に関する検討会委員、日本学生支援機構 障害学生修学支援実態調査/分析協力者会議委員などを務める。務める。主な著書に『読み書き困難の支援につなげる 大学生の読字・書字アセスメント』(金子書房)、『発達障害の大学生のためのキャンパスライフQ&amp;A』(弘文堂)、『発達障害のある大学生の支援』(金子書房)、『発達障害のある人の大学進学：どう選ぶかどう支えるか』(金子書房)などがある。</p>	

●11月25日(土) 大会1日目 14:15~15:45 【講義室 602B】

<b>W2</b>	<b>ナラティブ・カウンセリングのデモセッション</b>
<p>対人支援の場においては、さまざまな研修の機会がありますが、カウンセリングの実際のやりとりを見る機会はあまりありません。今回は、本研修会の参加者の中から1名有志を募り、クライアント役になってもらい、デモセッションをします。クライアント役は何らかの役に就くのではなく、ご自身の話をしてもらいます。</p> <p>カウンセラー役は、ナラティブ・セラピーを専門にしていますので、この影響を多分に受けたものとはなりますが、ナラティブ・セラピーの技法を見せるためのデモンストレーションではありません。ナラティブ・セラピーの姿勢を維持しながら、相手の語りに寄り添っていきたくと考えています。</p> <p>本研修では、個人的なことが話されます。参加にあたっては、個人的なことを絶対に外に持ち出さないことが求められます。</p>	
	
<p>国重 浩一 (くにしげ・こういち) 1964年、東京都墨田区生まれ。ニュージーランド、ワイカト大学カウンセリング大学院修了。臨床心理士、ニュージーランド、カウンセラー協会会員。鹿児島県スクールカウンセラー、東日本大震災時の宮城県緊急派遣カウンセラーなどを経て、2013年からニュージーランドに在住。同年に移民や難民に対する心理援助を提供するための現地NPO法人ダイバーシティ・カウンセリング・ニュージーランドを立ち上げる。2019年には東京に一般社団法人ナラティブ実践協働研究センターの立ち上げに参加。著書に、『ナラティブ・セラピーの会話術』、『震災被災地で心理援助職に何ができるのか?』、『どもる子どもとの対話』など。訳書に、『ナラティブ・アプローチの理論から実践まで』、『ナラティブ・メデイエーション』、『心理援助職のためのスーパービジョン』『カッブル・カウンセリング入門』など。</p>	

W3

**私の人生経験から学んだこと 一弱さの受容とそこから生まれてくる強さ一**

大学時代(1954年)から現在まで70年にわたる私の人生経験、臨床経験、教師経験から多くのことを学んで来ています。キャリアも哲学者志向から、臨床心理実践家志向、それに伴う仕事先、就職先の選択など様々な体験を重ねて、今日に到っています。

今回の講演では、自分自身を振り返ると「弱さの受容と生まれてくる強さ」「コミュニティネットワークの創設と仲間たちとの相互理解、相互支援の中で生きて、生かされてきたイメージ」が強く浮かんで来ています。

皆さんがそれぞれ、ご自分の人生の専門家として歩まれるプロセスに何らかの参考になればとても嬉しいです。

参考：村山正治著『私のカウンセラー修業』(2022 誠信書房)



村山 正治 (むらやま・しょうじ)

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了 教育学博士 九州大学名誉教授  
PCA、エンカウンター・グループ、ピカジップ、フォーカシングが専門です。

ロジャーズ研究所(CSP)に留学、ジェンドリンを日本に招待など日本に於けるPCAとフォーカシングの発展に貢献しています。日本心理臨床学会賞、日本人間性心理学会賞を受賞しています。

W4

**個と組織をつなぐ場の設計と運用~組織開発の視点から~**

この研修会では、組織開発の視点から、個と組織をつなぐあり方について考える機会としたいと思います。組織開発とは、「組織において、人と仕事、人と人との間で起こることに気づき、よくしていくこと」を指します。個人の面談と、グループミーティングを組み合わせた場を設計して運用することを通して、個人の内省、組織の課題抽出と取り組みを同時に展開する可能性を探ります。事例の紹介とともに、参加者のお一人おひとりが、関わる場をどのように設計し、運用するのかについて考える機会となればと考えています。



土屋 耕治 (つちや・こうじ)

南山大学人文学部心理人間学科准教授

1982年、神奈川県横浜市生まれ。2011年3月名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程単位取得退学。南山大学講師を経て、2021年4月より現職。専門領域は、社会心理学、組織開発、体験学習。米国NTL Institute OD Certificate Program修了。公認心理師。

社会心理学の実証的研究に加え、Tグループのトレーナー、組織開発のコンサルティングも行うほか、OD Network Japanの基礎講座の講師も担当している。

組織開発では、事例の心理学的理解、倫理、思想史、熟達化を専門としている。

主な論文として、『組織開発(OD)の倫理:日本における現状の理解と今後の展開へ向けて』(組織開発研究、2020)、『組織の「時間」への働きかけ:組織開発における組織診断の事例から』(実験社会心理学研究、2016)など。

W5

**キャリアコンサルタントである精神科医が語る「キャリアとメンタルの統合支援」とは ~今後求められる、企業人事スタッフと精神科医(産業医)の連携強化のために~**

企業等の職場においてメンタル不調を訴える従業員への対応に苦慮されている人事担当者や管理職の方々へ是非お伝えしたい「発達障害/適応障害」等に対する「業務マター/医療マター」という切り口からの対応術について、精神科開業医であり、産業医であり、そしてキャリアコンサルタントでもある講師がこれまでに実際に扱った事例をベースにお話させていただきます。

また、講師が開業するクリニックにおいてカウンセリング業務を担当する野条美貴氏(当学会理事)にも登壇頂き、適応障害に悩む相談者への対応についてお話して頂きます。メンタル不調の従業員支援に不安やお悩みを抱えているの方々のお役に立てる研修会を目指します。



小川 耕平 (おがわ・こうへい)

目黒駅前メンタルクリニック 院長

専修大学・同大学院兼任講師、青山学院大学非常勤講師

精神科医、産業医、博士(医学)、国家資格キャリアコンサルタント

福島県立医科大学卒業、日本医科大学大学院修了

専門：精神薬理学・司法精神医学・産業精神保健学

大学病院勤務、市中病院での精神科救急医療従事を経て、平成30年から現職。医療機関で医療従事者とキャリアコンサルタントの協働での復職支援・就労支援のプログラムを体系的に始めるなど、働く人のメンタルヘルスや障がい者雇用に関する様々な社会的課題の解決を目指した多面的な多職種連携によるアプローチを実践するほか、産業医や司法精神医学の活動も行っている。

MEMO

各賞表彰式

---

●11月25日(土) 大会1日目 13:00~13:30 【講義室416】



—— 学 会 賞 ——  
廣川 進 殿

—— 学 術 賞 ——  
該当者なし

—— 学 会 功 勞 賞 ——  
吉川 雅也 殿

---

第27回大会 個人研究・事例発表	優秀賞	杉沢 有梨 殿
同	奨励賞	道谷 里英 殿
同	奨励賞	湯口 恭子 殿

---





————— 昨年度学会賞受賞講演 —————

下村 英雄 殿

(独立行政法人労働政策研究・研修機構 副統括研究員)

「キャリアカウンセリングの過去・現在・未来」





●研究相談サロン（無料）

11月25日（土）大会1日目 17:45-19:15 【講義室 603】

研究に興味はあるがやり方がわからない、既に研究を始めているが困っている、大会発表や投稿の準備をしたいなど、研究に関して気軽に相談できる場です。他学会では類を見ない本学会ならではのサービスです。出入り自由ですから、研究に興味ある方は、お気軽にふらっと立ち寄ってみませんか。

対 象	大会参加者（非会員でも OK です）
日 時	2023年11月25日(土) 17:45-19:15
場 所	第28回大会会場（平成帝京大学池袋キャンパス） 講義室 603
参加方法	予約不要、出入り自由です
実施方法	本学会の研究委員と一対一で相談ができます（20～30分程度） 複数人でワイワイガヤガヤお話することもできます
参加料	無料（大会参加費に含まれています）

【対応する相談員（研究委員）】



古田 克利（研究委員長）

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科 准教授。日本キャリア・カウンセリング学会 副会長／研究委員長。1級キャリアコンサルティング技能士、公認心理師。同志社大学大学院総合政策科学研究科技術・革新的経営専攻修了、博士（技術・革新的経営）。2023年6月まで『キャリア・カウンセリング研究』誌 編集委員長。現在、日本キャリア教育学会、経営行動科学学会、日本インターンシップ学会の編集委員を務めている。専門は組織行動論、人的資源管理論。



高橋 浩

ユースキャリア研究所代表。日本キャリア開発協会理事。法政大学大学院／目白大学大学院他、講師。キャリアコンサルタント、公認心理師。立正大学大学院心理学研究科博士後期課程満期退学、博士（心理学）。1987年、NECグループの半導体設計会社に入社し、設計エンジニア、品質管理、経営企画、キャリア相談に従事しながら大学院を修了、2012年に独立して現職。専門は、キャリア心理学、産業・組織心理学、コミュニティ心理学。現在、企業内キャリア開発の研修講師、カウンセラー、スーパーバイザー、および調査研究に従事。



高山 美穂

精密機器メーカーの人事部門勤務。キャリアコンサルタント。名古屋大学大学院教育発達科学研究科心理発達科学専攻博士前期課程修了、修士（心理学）。卒業後は建築業や金融業、人材紹介業で経営企画から個人・法人営業職まで多岐にわたる分野を経験し、現職。2017年にキャリアコンサルタントを取得し、オリンパス株式会社内でのキャリアカウンセリング施策の企画から立ち上げに関わる。現役の企業内キャリアコンサルタントであり、4年間で面談実績は約480名。専門は社会心理学。



### 中丸 世紀

外資系企業財務部勤務。公認心理師。筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達科学専攻修了、博士（カウンセリング科学）。企業に勤務する傍ら、筑波大学大学院にて、授業アシスタント、研究倫理審査事前チェック員、統計相談員などを担当。主な研究領域は、産業ストレス、産業・組織心理学。



### 中村 准子

筑波大学働く人への心理支援開発研究センター研究員。キャリアコンサルタント、ファイナンシャルプランナー。筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達科学専攻修了、博士（生涯発達科学）。建築、住宅、まちづくり業務を行う企業に勤務しながら大学院を修了し現職。同センター研究員として、心理統計による量的研究及び M-GTA などの質的研究に基づくコンサルティング調査・分析等に携わっている。主著『第 2 章 職業生活の心理的居場所感はどのように変容するのか』（働くひとの生涯発達心理学 Vol.2 M-GTA によるキャリア研究）。



### 原 恵子

筑波大学働く人への心理支援開発研究センター准教授。日本女子大学非常勤講師。キャリアコンサルタント、公認心理師、1 級キャリアコンサルティング技能士。筑波大学大学院人間総合科学研究科修了、博士（カウンセリング科学）。ベネッセコーポレーションや同グループ人材派遣会社にて従事後、筑波大学人間系研究員・准教授等を経て現職。専門はキャリア心理学、産業・組織心理学、主な研究テーマはキャリア支援者の職業的発達。標準レベルキャリアコンサルタント養成講座も長年担当。



### 堀内 泰利

筑波大学働く人への心理支援開発研究センター研究員／慶應大学 SFC 研究所上席所員。キャリアコンサルタント、公認心理師、1 級キャリアコンサルティング技能士。筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達科学専攻修了、博士（カウンセリング科学）。NEC で人事・人材育成に長く携わり、2002 年からキャリア支援施策の立ち上げと従業員のキャリア形成支援を担当、2014 年に現職。専門はキャリアカウンセリング、キャリア心理学、産業・組織心理学。主な研究テーマはキャリア自律（Career Self-reliance）。



### 前田 具美

特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会勤務。キャリアコンサルタント。筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達科学専攻修了、博士（生涯発達科学）。建設会社勤務後キャリアコンサルタントとしての活動を経て現職。主な研究テーマはキャリアコンサルタントの成長。主著『第 5 章 組織内キャリア支援を推進するキャリアコンサルタントの役割意識や行動はどのように変化するのか』（働くひとの生涯発達心理学 Vol.3 M-GTA によるキャリア研究）。第 2 回キャリアコンサルタント登録者の活動状況等に関する調査 第 4 章。



### 三好 真

大妻女子大学 人間関係学部人間関係学科講師。全米認定カウンセラー（National Certified Counselor）。公認心理師。米国南イリノイ大学でカウンセラー教育・スーパービジョン学の博士号を取得。在米中、同大学院において、グループワークの概論・実習のインストラクター及びスーパーバイザーとして勤務。帰国後は、スーパービジョン、キャリア教育、臨床心理現場において、グループ・ワークを応用する手法を用いている。



**山本 和美**

国立大学法人 山梨大学 教育統括機構特任教授。国家資格2級キャリアコンサルティング技能士。埼玉大学大学院教育学研究科学校教育専攻（心理・教育実践学専修）博士前期課程修了（教育学修士）。大学生から社会人向けのキャリアカウンセリングおよびキャリアデザイン講師のほか、学校コンサルテーション、企業向け社員研修と、幅広い層のカウンセリングおよびコンサルティングに尽力してきた。主な研究テーマは、発達障害傾向のある学生（グレーゾーン）へのキャリアコンサルタントの関わりについて。

**【注意事項】**

相談員は、助言・提案・情報提供を行うことがあります。それをどのように活用するかについてはご自身の責任と判断で行ってください。

満席の場合は、最大30分ほどお待ちいただく場合がございます。

**MEMO**

## ●スーパービジョン相談サロン（無料）

11月26日（日）大会2日目 12:15-13:45 【講義室 603】

第28回大会では「スーパービジョン相談サロン」を初めて開催します！

スーパービジョン相談サロンでは「スーパービジョンをもっと身近に！」を合言葉に、「スーパービジョンを知りたい」「スーパービジョンを受けたい」「スーパーバイザーになりたい」など、スーパービジョンに対するさまざまなご要望やご相談をお受けします。

対 象	第28回大会参加者（非会員の方も大歓迎です）
日 時	2023年11月26日（日）12:15-13:45（90分）
場 所	第28回大会会場（平成帝京大学池袋キャンパス）講義室603
参加方法	予約不要

### 【スーパービジョン相談サロン - 3つのエリア】

**第1エリア**は、「スーパービジョンを知りたい」という方におすすめです。「スーパービジョンって何？」「スーパービジョンはカウンセリングとどう違うのか？」「スーパービジョンに興味・関心はあるが、その内容がよくわからない」「スーパービジョンと事例検討・事例指導の違いを知りたい」など、スーパービジョンに関する疑問や質問にお答えします。

**第2エリア**は、「スーパービジョンを受けたい」という方におすすめです。「自己研鑽のためにスーパービジョンを受けたいが、スーパーバイザーを知らない」「どのようにしてスーパーバイザーを探せばよいか？」などのお悩みから、スーパービジョンを受けるための事前準備やスーパービジョンの上手な受け方など、スーパービジョンを効果的に活用しようと考えている方に、具体的な情報やアドバイスを提供します。

**第3エリア**は、「スーパーバイザーになりたい」という方におすすめです。日本キャリア・カウンセリング学会が13年にわたって実施してきたスーパーバイザー養成講座のカリキュラムを基に、スーパーバイザーになるための訓練（スーパービジョン・メンタリング）の実際について紹介しながら、ご相談に応じます。

### 【担当する相談員（50音順）】

#### 内山 春美

NPO 浜松カウンセリングセンター所属（シニア産業カウンセラー・キャリアコンサルタント・特別支援教育士・公認心理師）。学会スーパーバイザー養成講座1期生、学会認定スーパーバイザー・スーパービジョンメンター。公施設や企業の相談室・スクールカウンセラー・就労支援相談等経験。スーパービジョンでは対話を通し、成長した実感と次に取り組みたいことの決意を得られると思います。

#### 小澤 康司

立正大学心理学研究科長。学会認定スーパーバイザー・スーパービジョンメンター。臨床心理士、公認心理師、キャリアコンサルタント。カウンセラーとしての成長を目指すにはスーパービジョンが不可欠です。学会のスーパービジョンは、学派を超えたスーパービジョンモデルで行っていますので、安心してぜひご参加ください。

#### 小松原 智子

所属：日本福祉大学大学院准教授。活動領域：医療・産業・司法・教育。

保有資格：学会認定スーパーバイザー・スーパービジョンメンター、臨床心理士・公認心理師、キャリアコンサルタント、2級キャリアコンサルティング技能士。

スーパーバイザー養成講座1期生として学び始め、今も、ともに学びあう姿勢を心がけて関わっています。

### 田中 梅野

40代で大学院修士課程を修了。産業・教育・司法等の分野でカウンセリング30年。当学会スーパーバイザー養成講座1期生。臨床心理士、公認心理師、シニア産業カウンセラー（産業カウンセラー協会認定スーパーバイザー）、学会認定スーパーバイザー・スーパービジョンメンター。現在は「ステージ・カウンセリングセンター」の屋号で、オンライン専門で開業。詳しくは下記サイトをご覧ください。

<https://mbp-japan.com/kanagawa/stage-counseling-center/>

### 寺田 正美

当学会認定スーパーバイザー、スーパービジョンメンター、上級教育カウンセラー等。

長年月企業研修講師、大学にて産業カウンセリング担当講師等。1955年頃よりACAにてスーパービジョンについて学び、刺激を受け、2003年「Supervision Strategy」を共訳。

本学会スーパーバイザー養成講座のスタート時より、スーパービジョンの探求・指導を継続。まずはスーパービジョンを受け、自己成長する喜びを体験していただけたらと願っています。

### 濱田 多美代

学会認定スーパーバイザー、スーパーバイザーの養成訓練に取り組んできたスーパービジョンメンター。スーパーバイザー養成講座1期生から歩んできました。一緒に成長できればと願っています。学会認定スーパーバイザー・スーパービジョンメンター。

### 文川 実

日本キャリア・カウンセリング研究会（JCC）副会長、ナラティブ実践協働研究センター（NPACC）スターティングメンバー。公認心理師、1級キャリアコンサルティング技能士、学会認定スーパーバイザー・スーパービジョンメンター、アサーション認定トレーナー（日本精神技術研究所認定）。専門は、カウンセリング、キャリア開発、アサーション・トレーニング、グループ・アプローチ、組織開発。

### 三川 俊樹

追手門学院大学心理学部教授。本学会の前身であった日本産業カウンセリング学会のスーパーバイザー養成講座の準備段階からスーパーバイザーの育成に携わってきました。カウンセリング、スーパービジョン、SVメンタリングという3つの活動が同じ構造をもっていることを基礎に、カウンセラー、スーパーバイザー、SVメンターの養成訓練に取り組んでいます。学会認定スーパーバイザー・スーパービジョンメンター。

## ●委員会報告

### PCAGIP ファシリテーター実践報告

11月26日(日)大会2日目 16:15-17:45 【講義室 601A】

本学会研修委員会(旧事例検討会普及委員会)では、2022年10月から2023年9月まで、月に1回のペースで「PCAGIP ファシリテータートレーニング」を実施しました。PCAGIP法は、ただ実践するだけでなく、その背後にある意味や哲学、人間観を理解することが大切と言われています。特に「安全な雰囲気の中での相互作用」を通じて参加者の力を引き出す役割をファシリテーターは担います。

このトレーニングでは、PCAGIP特有の雰囲気を作るファシリテーターとしての経験を深めるため、全員が4つの役割(ファシリテーター、話題提供者、金魚、記録係)を体験しました。この経験を通じ、オンラインでのPCAGIPならではの工夫や心配り、さらには記録係との連携、そして何度も実践を重ねることによってわかるPCAGIPの醍醐味や魅力に気づくことができました。そのような体験から得られた様々な気づきや学びについて、みなさんと共有したいと思います。

また、PCAGIPファシリテータートレーニングの第2クールは年内に開催予定です。興味を持たれた方は、ぜひともこの機会に参加されてください。

#### 【企画者】

##### 南 陽子 (みなみ・ようこ)



1977年生まれ、宮崎県在住。キャリアコンサルタント、1級キャリアコンサルティング技能士、公認心理師、前事例検討会普及委員長。

キャリアコンサルタント同士が相互の交流により、それぞれの生き方や実践を支えらえる仕組みを作れないかと考えていた時に、村山先生とPCAGIP法に出会う。2016年7月より対面とオンラインでPCAGIP法による「事例検討」を行う。『PCAGIPネットワーク』メンバー。キャリアコンサルティング協議会HPコラム「キャリアコンサルタントとPCAGIP法」(<https://www.career-cc.org/column/column000273.html>)を執筆。

個人研究発表「キャリアコンサルタントによるPCAGIP法の実践とその考察—事例提供者の感想から—」(当学会第23回大会)、共同研究発表「キャリアコンサルティングへのPCAGIP法導入の意義と課題」(日本人間性心理学会第36回大会)

##### 加賀谷 晴美 (かがや・はるみ)



北海道札幌市在住。キャリアコンサルタント、2級キャリアコンサルティング技能士、JCDA認定CDA。学会理事・地域活性化委員長・研修委員、前事例検討会普及委員。

2016年7月当時の技能士会のご縁で福岡にて村山先生のPCAGIP研修会2日間に参加し、その魅力に取り付かれ以降旧技能士会・現ACCN北海道支部での活動を中心にPCAGIP法による事例検討の学びを継続中。大事にしているのはPCA。PCAGIP法による事例検討に取り組みたい方、キャリアコンと学会をつなぎたい方、Facebook-Messengerからご一報ください、是非ご一緒に!

#### 【発表者】

第1期PCAGIPファシリテータートレーニング参加者(予定)

●11 月 25 日 (土) 14:15~15:45 【講義室 601B】

相談者の理解を深めるための枠組みについて考える～キャリアカウンセリングにおける見立てとは～

(敬称略、順不同)

パネリスト	石崎 一記	東京成徳大学応用心理学部 教授
	原 恵子	筑波大学働く人への心理支援開発研究センター 准教授
	水野 みち	株式会社日本マンパワーフェロー・キャリアのこれから研究所所長
	野条 美貴	東京工科大学デザイン学部
モデレーター	松本 桂樹	株式会社ジャパンEAPシステムズ

【企画主旨】

昨年も大会の公募シンポジウムにて「システムチックアプローチ」を取り上げた。システムチックアプローチが、キャリアコンサルタント (CCt) が感じた相談者 (CI) の課題を、CCt が CI に理解させようとする流れになっていないかの振り返りを行ったが、時間内で議論を十分に煮詰めることができなかった。

そこで今回のラウンドテーブルでも、引き続き CI の理解を深めるための枠組みについて検討する。今回は、「見立て」という言葉に注目し、システムチックアプローチや経験代謝における見立てとはどのようなものなのか、参加者のみなさんと一緒に考えてみたい。

【パネリスト】



石崎 一記 (いしざき・かずき)

<プロフィール>

筑波大学大学院博士課程心理学研究科単位取得退学。発達心理学、環境教育学、カウンセリング心理学、キャリアコンサルティング。

厚生労働省キャリアコンサルタント登録制度等に関する検討会委員他。1級キャリアコンサルティング技能士。



原 恵子 (はら・けいこ)

<プロフィール>

筑波大学大学院人間総合科学研究科修了、博士(カウンセリング科学)。ベネッセコーポレーションと同グループ人材派遣会社出身、専門領域はキャリア心理学、産業・組織心理学。主な研究テーマはキャリア支援者の職業的発達。キャリアコンサルタント、1級キャリアコンサルティング技能士、公認心理師。日本キャリア・カウンセリング学会副会長、産業・組織心理学会理事等。



水野 みち (みずの・みち)

<プロフィール>

日本マンパワーでキャリアコンサルタント養成講座のテキスト執筆・プログラムを開発。

現在 2 万名以上の会員を持つ JCDA 発足に従事。2005 年にペンシルバニア州立大学にて教育学修士 (カウンセラー教育) を取得。現在、企業内のキャリア開発・組織開発・DE&I にも携わる。JCDA 認定スーパーバイザー、ACCN、NCDA 倫理コミッティーメンバー。IDGs 日本 HUB。共著「IDGs 変容する組織」経済法令研究会 (2023)



野条 美貴 (のじょう・みき)

<プロフィール>

法政大学大学院キャリアデザイン学研究科修了。企業の人事採用担当としての経験を活かし、ハローワーク等で職業相談業務に従事。その後、在職者、退職者、求職者、大学生のキャリア支援及びキャリアデザインの授業を担当。公認心理師、1級キャリアコンサルティング技能士。

【モデレーター】



松本 桂樹 (まつもと・けいき)

<プロフィール>

東京学芸大学大学院修了。精神科クリニックで心理職として勤務した後、株式会社ジャパンEAPシステムズへ転籍。25年以上にわたり働く人の相談を受けている。神奈川大学客員教授。臨床心理士、精神保健福祉士、1級キャリアコンサルティング技能士。

MEMO



## ラウンドテーブル 2

●11月25日(土) 16:00~17:30 【講義室 601B】

### これからのミドル・シニア世代のキャリア形成支援の考え方

(敬称略、順不同)

パネリスト	楠木 新	楠木ライフ&キャリア研究所 代表
指定討論者	廣川 進	法政大学キャリアデザイン学部 教授
企画・司会	長久保 逸郎	日本キャリア・カウンセリング学会 理事

#### 【企画主旨】

45歳以降の人生後半戦を概観したうえで、長い定年後の期間を充実して過ごすために現役時代にどのような対応が個人や組織に求められるかを皆さんと一緒に考えます。その際に、実際に組織で働いている人について、統計やキャリア理論とは別の視点の楠木氏の長年にわたる豊富な取材経験をベースにお話し頂きます。また、このテーマを廣川先生が研究者の視点からお話し頂きます。皆さまご自身の、そして企業におけるミドル・シニア世代従業員への支援対応のヒントが詰まった貴重で有益な機会になることを目指します。

#### 【パネリスト】

楠木 新 (くすのき・あらた)

<プロフィール>

元神戸松蔭女子学院大学教授



1954年神戸市生まれ。京都大学法学部卒業。1979年生命保険会社に入社し、人事・労務関係を中心に、経営企画、支社長等を経験。50歳から勤務と並行して、「働く意味」をテーマに取材・執筆・講演に取り組む。2007年大阪府立大学大学院経営学研究科でMBAを取得。2015年60歳で定年退職。2018年4月より神戸松蔭女子学院大学人間科学部都市生活学科教授。2022年3月大学を退任。著書には、25万部を超えたベストセラー『定年後』をはじめ『定年準備』、『定年後のお金』、『転身力』(以上、中公新書)、『人事部は見ている。』(日経)、『働かないオジサンの給与はなぜ高いのか』(新潮社)など多数。

#### 【指定討論者】

廣川 進 (ひろかわ・すすむ)

<プロフィール>

法政大学キャリアデザイン学部教授、前大正大学心理社会学部臨床心理学科教授(文学博士)、公認心理師、臨床心理士、シニア産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士海上保安庁(メンタルヘルス・惨事ストレス対策アドバイザー、パワーハラスメント対策委員)、前日本キャリア・カウンセリング学会会長(旧・産業カウンセリング学会会長)、産業ストレス学会理事、略歴：慶応義塾大学卒業後、株式会社ベネッセコーポレーションで18年勤務。育児雑誌「ひよこクラブ」など雑誌編集を担当。勤務のかたわら、大正大学大学院修士課程(臨床心理学専攻)、同博士課程修了。人事部でヘルスケア部門の他、教育研修・異動・昇格の業務も経験し2001年退社。

#### 【企画・司会】

長久保 逸郎 (ながくぼ・いつろう)

<プロフィール>

日本キャリア・カウンセリング学会理事/企業領域連携強化委員長、NPO 法人ソサエティ・オブ・キャリアコンサルテント理事

2級キャリアコンサルティング技能士、EMCA認定EAPメンタルヘルスカウンセラー、メンタルヘルスマネジメント検定I種、高障求支援機構企業在籍型障がい者ジョブコーチ

大卒後、株式会社近鉄エクスプレスで海外駐在を含む営業部門、総務経営企画部門を経て人事部にて産業保健領域休職者復職者支援、障がい者雇用促進定着支援を担当。2021年に定年退職後、同社にて再雇用契約で継続勤務する傍ら当学会運営やNPO法人運営に関わる。



## ラウンドテーブル 3

●11月26日(日) 10:00~11:30 【講義室 601B】

### 地方・中小企業が抱える課題の共有と対応事例による気づきの促進

(敬称略、順不同)

パネリスト	仲田 衣美香	林ホールディングズ株式会社 人事総務本部 人財開発部 取締役部長
	吉岡 早苗	株式会社理夢コンサルティング 代表取締役
	木村 直史	株式会社青森銀行 人事部 シニアプランナー
企画・司会	沢辺 良勝	キャリア・デザイン・パートナーズ

#### 【企画主旨】

現在、国内中小企業は421万社の内99.7%を占める。国は変動、多様化する社会において、継続発展の施策として様々な「キャリア形成支援」策を提唱している。本セッションでは地方企業の内部担当者や中小企業を支援している外部キャリアコンサルタントが抱える具体的な問題、課題の共有に加え、5年にわたる企業内対応活動の共有を行うことで参加者の気づきが促進され、学会参加企業の方々に対する人事面からの課題提起となれば幸いである。

#### 【パネリスト】



仲田 衣美香 (なかた・えみか)

<プロフィール>

林ホールディングズ株式会社 人事総務本部 人財開発部 取締役部長

企業の人材戦略/組織戦略にかかわる領域が専門。

国家資格キャリアコンサルタント(2級技能士)、国家資格公認心理師、プロセス・コンサルテーション・ディプロマ認定

<近年の活動>

大手タレントマネジメントシステム開発企業主催セミナーにて「自律自走組織を目指す5年間の人事制度改革」発表(2022年10月)、人材育成学会47回研究会にて「自律自走組織開発に向けた活動と評価」発表(2023年3月)、実践教育訓練学会にて「人的資本経営に向けた活動と評価」発表(2023年8月)



吉岡 早苗 (よしおか・さなえ)

<プロフィール>

株式会社理夢コンサルティング 代表取締役

求人広告媒体の営業時代に人材の採用・育成に悩む中小企業経営者と多数関わる。

その中小企業経営者と従業員のギャップを埋めたいと、1999年11月社会保険労務士として独立。各種人事制度の構築、職場環境改善等、人事コンサルタントとして活動しながら、ソフト面の対応強化のためキャリアコンサルタントの資格取得。現在は、「自律自走型組織」づくりを目指し、中小企業経営者の応援団として企業研修対応も含め活動中。



木村 直史 (きむら・なおふみ)

<プロフィール>

株式会社青森銀行 人事部 シニアプランナー

1966年3月青森市生まれ。大学卒業後、地元銀行に就職。支店長を経て55歳時に人事部への異動がきっかけで国家資格「キャリアコンサルタント」資格取得。現在は自社内にて1on1ミーティングやエンゲージメントサーベイを活用した組織開発やミドルシニア層のキャリア開発を担う。

国家資格キャリアコンサルタント(2022年5月登録)、1級ファイナンシャルプランニング技能士

【企画・司会】



沢辺 良勝（さわべ・よしかつ）

<プロフィール>

キャリア・デザイン・パートナーズ(個人事業主)

1957年7月生まれ、福岡県出身。大学卒業後、関東地区の某総合電機メーカー技術部門へ就職、30歳過ぎ地元福岡にUターン、その後B2B向けシステム営業へ転職。59歳で国家資格「キャリアコンサルタント」取得。現在はキャリア研修、組織開発をメインに中小企業向けに伴走型支援として提供中。

国家資格キャリアコンサルタント(2017年11月)、組織キャリア開発士(民間資格 2020年10月)

MEMO

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for a memo or notes.

## ラウンドテーブル 4

●11月26日(日) 14:00~15:30 【講義室 602A】

### 新時代のセルフ・キャリアドック～個人のキャリア充実と組織の活性化をつなぐ～

(敬称略、順不同)

パネリスト	岩田 敏	オフィスボラリス 代表
	渡部 しのぶ	ブラザー販売株式会社 人事総務部
	西村 淳	日野トレーディング株式会社 経営管理部
指定討論者	高橋 浩	ユースキャリア研究所 代表
企画・司会	早川 徹	N キャリアプロデュース 代表

#### 【企画主旨】

社会環境の変化にともない働き方にも変化が起きています。このような変化の中、企業が成長していくためには「個人のキャリア充実と組織の活性化」が重要な課題となります。その施策として今後も期待できるのがセルフ・キャリアドックです。今回は実際に導入されている事例をご紹介しますと共に時代の変化に適應した新たなセルフ・キャリアドックのあり方について皆様と一緒に考えて参ります。ご参考になる内容になれば幸いです。

#### 【パネリスト】



岩田 敏 (いわた・さとし)

<プロフィール>

オフィスボラリス代表

1978年富士フィルムに入社し、写真ビジネスで営業・マーケティング・マネジメントに41年間従事。部下のメンタル不調をきっかけに、カウンセリングを学び始め2016年2級キャリアコンサルティング技能士取得。2019年退職後、独立してキャリアコンサルタント・研修講師として活動を開始。企業領域で個の成長と企業の元気をつなぐ仕事に生きがいを感じている。



渡部 しのぶ (わたなべ し のぶ)

<プロフィール>

新卒でブラザー販売に入社。法人営業を担当後、2011年に人事総務部へ。2度の産育休を挟みながら、人材育成・開発、経営理念浸透、ワークライフバランスの浸透、ダイバーシティ推進といった人と組織の課題への取り組みを牽引。現在は人事制度企画、タレントマネジメント推進に軸足を置いた業務を担当。2018年にセルフ・キャリア・ドックに出会い、以降キャリア支援への学びを深める。2020年国家資格キャリアコンサルタント取得。



西村 淳 (にしむら・じゅん)

<プロフィール>

国家資格キャリアコンサルタント。秘書実務士。両立支援コーディネーター。公益財団法人日本生産性本部キャリアコンサルタント養成講座修了。同講座アドバイザーを務める。

キャリアコンサルタントとして、高校生や大学生の就職指導、就労支援を行う。

商社、教育、金融業等において、人事職としてキャリア教育並びに企業内普及活動を行う。2020年、厚生労働省セルフ・キャリアドック普及拡大加速化事業の好事例として、取組みが公開される。

## 【指定討論者】



高橋 浩（たかはし・ひろし）

<プロフィール>

ユースキャリア研究所 代表

博士（心理学）キャリアコンサルタント 公認心理師。

法政大学大学院キャリアデザイン研究科／目白大学大学院心理学研究科／明治学院大学心理学部 講師。

日本キャリア開発協会 理事 1965年青森県生まれ。弘前大学教育学部卒業後、NECグループの半導体設計会社に勤務。設計エンジニア、品質管理、経営企画、キャリアアドバイザーに従事。2011年退職。並行して、自身のキャリアに疑問を持ち、1996年からカウンセリングを学び始め、2001年CDA、2012年博士号を取得、同年、研究所を開設。現在、個人が仕事で幸せになるためのキャリア支援の実践と研究を行っている。著書『セルフ・キャリアドック入門』、『社会人のための産業・組織心理学』、他多数。

## 【企画・司会】



早川 徹（はやかわ・とおる）

<プロフィール>

Nキャリアプロデュース代表。

国家資格キャリアコンサルタント、経営品質協議会認定セルフアセッサー。2018年～2019年、厚生労働省委託事業セルフ・キャリアドック普及拡大加速化事業にて導入キャリアコンサルタントとして企業の導入企画を支援。現在は企業の社員に対するキャリアコンサルティングや求職者支援のコンサルティング業務、及び、国家資格キャリアコンサルタントの資格更新講座の講師として活動中。共著『セルフ・キャリアドック実践』

MEMO

## ラウンドテーブル 5

●11月26日(日) 15:45~17:15 【講義室 602A】

### 就職困難学生へのキャリア支援者のジレンマと展望

(敬称略、順不同)

シンポジスト	古野 素子	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
	松村 賢子	山梨大学キャリアアドバイザー
	山田 由紀子	株式会社トレードワルツ コーポレート本部 人事部
企画・司会	山本 和美	山梨大学教育統括機構 特任教授

#### 【企画主旨】

就職活動の早期化が加速するなかで、なかなか内定が得られない学生が一定数存在する。そうした「就活困難学生」に対して、どのように支援をしていくべきなのだろうか。送り出す側、受け入れる側と、異なる立場から、それぞれの現場における現状や課題、支援方法についてディスカッションを行う。

#### 【シンポジスト】

##### 古野 素子 (ふるの・もとこ)

<プロフィール>



(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター職業センター開発課課長補佐兼主任障害者職業カウンセラー。京都府立大学大学院卒業後、2001年~障害者職業カウンセラーとして入職して以後、全国7か所の障害者職業センターにおいて、職業相談・職業評価、職業準備支援、ジョブコーチ支援、リワーク支援、事業主支援、就労支援を行う関係機関への助言、研修等を担当。障害者職業総合センター職業センターでは発達障害者、精神障害者、高次脳機能障害者の就労支援に係る支援技法開発に携わる。

##### 松村 賢子 (まつむら・さとこ)

<プロフィール>



国立大学法人 山梨大学 キャリアセンターキャリアアドバイザー。国家資格キャリアコンサルタント、産業カウンセラー。新潟工科大学工学部物質生物システム工学科卒業。サービス業など様々な業種を経て前職：需給調整機関で主に女性・学生の就業支援に従事。異なる背景を抱えた方のカウンセリング経験を活かし、現職は学生1人ひとりに合ったキャリア支援を行っている。

##### 山田 由紀子 (やまだ・ゆきこ)

<プロフィール>



株式会社トレードワルツにてSaaSスタートアップ企業の採用・研修開発に携わる。国家資格1級キャリアコンサルティング技能士。勤務のかたわら、大学にてキャリアデザインセミナー講師や企業の管理職向けダイアログコミュニケーションセミナーにも携わる。対話とウェルビーイングを大切にした個人と組織の活性化に働きかけている。略歴：教育及び情報サービス企業にて、営業、営業トレーナー、人事教育研修。需給調整機関にて就職氷河期支援、育児/病気と仕事の両立支援ほか20代~60代の幅広いキャリア支援に従事してきた。

【企画・司会】



山本 和美（やまもと・かずみ）

<プロフィール>

国立大学法人 山梨大学 教育統括機構特任教授。国家資格2級キャリアコンサルティング技能士。埼玉大学大学院教育学研究科学校教育専攻（心理・教育実践学専修）博士前期課程修了（教育学修士）。

大学生から社会人向けのキャリアカウンセリングおよびキャリアデザイン講師のほか、学校コンサルテーション、企業向け社員研修と、幅広い層のカウンセリングおよびコンサルティングに尽力してきた。主な研究テーマは、発達障害傾向のある学生（グレーゾーン）へのキャリアコンサルタントの関わりについて。

MEMO

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for a memo or additional notes.

## 研究発表・実践報告・学位研究発表

※ “○”は主たる発表者

11月25日(土)

10:45~12:10 【601B 講義室】

座長：廣川 進

R01	① 研究発表 10:45~11:10 キャリアコンサルタントの成長に関する尺度開発の試み ○五十嵐 敦・藤田 廣志・坂柳 恒夫・田崎 慎子・星野 宏
	② 実践報告 11:15~11:40 性格検査とパルスサーベイを活用した面談の質向上の試み —派遣従業員のキャリアサポートへのコンサルテーションを通して— ○佐藤 映
	③ 学位研究発表 11:45~12:10 キャリアコンサルティングにおけるネガティブ・ケイパビリティの発揮に関する研究と、ネガティブ・ケイパビリティの重要性を実感する研修の効果について ○田中 稔哉・伴野 崇生

14:15~15:40 【601B 講義室】

座長：古田 克利

R02	① 研究発表 14:15~14:40 組織特性からみる成長阻害要因の探究 ○塚原 拓馬
	② 研究発表 14:45~15:10 高齢期のキャリアの転機と変化 —70歳前後の男女を対象としたインタビュー調査から— ○浅野 浩美
	③ 学位研究発表 15:15~15:40 人員削減がレイオフ・サバイバーの感情と行動に及ぼす影響 ○中丸 世紀・大塚 泰正



16:00～16:25 【601B 講義室】

座長：浅野 浩美

R03	① 研究発表 16:00～16:25 キャリアシミュレーションプログラムの効果と課題 ～成人カウンセラーが実施した感想からの検討 ○渡部 昌平
	②実践報告 16:30～16:55 高等学校におけるキャリアコンサルティングの実践 ～専属キャリアコンサルタントとして～ ○星野 宏・宮地 多佳・西田 智美
	③学位研究発表 17:00～17:25 ロールプレイングによるキャリアコンサルタント教育モデルの研究 ―テンプレート式面談のメカニズムと指導プロセスに着目して― ○相澤 秀一

11月26日（日）

10:00～11:25 【601B 講義室】

座長：野条 美貴

R04	①研究発表 10:00～10:25 若者支援実践者の語りから再考する若者支援活動について ○田中 小百合
	②実践報告 10:30～10:55 キャリア教育におけるメタバース活用が学生のキャリア意識に及ぼす影響 ○原 瑞穂・瀬戸 雅也
	③学位研究発表 11:00～11:25 中学生期のキャリア形成支援に関する質的研究 ―1級キャリアコンサルティング技能士に対する面接調査から― ○丸山 尚人・岩崎 久美子

10:30～11:25 【602B 講義室】

座長：仙波 亮一

R05	①研究発表 10:30～10:55 勤労者における漸進的使命感尺度を用いた面接の効果と課題 ―ポジティブ心理学の観点から― ○山口 文子
	②学位研究発表 11:00～11:25 リーダーの継続的な行動変容に関する研究 ―ポジティブ心理学を用いた組織開発の事例から― ○鈴木 愛子

12:15～13:40 【601B 講義室】

座長：原 恵子

R06	①研究発表 12:15～12:40 就活ハラスメント実態調査(学生・就職相談員)の結果と考察 —企業・団体、大学の対策実践に向けて— ○木村 節子・津野 香奈美・新谷 理沙・廣川 進
	②研究発表 12:45～13:10 採用選考におけるオワハラ事例とその考察 —学生アンケート及び就職相談員から— ○垂水 菊美・木村 節子・原 昌登・新谷 理沙・津野 香奈美
	③研究発表 13:15～13:40 就職活動のプロセスにおける職業選択志向性の概念構造の検討 —テキストマイニング分析から— ○赤城 知里・西村 昭徳・井上 忠典

12:15～13:40 【602A 講義室】

座長：前田 具美

R07	①研究発表 12:15～12:40 個人と組織の相互作用を通じたキャリア・アンカーの形成プロセスとその効用 シニア期を迎え、ほんとうの自分と向き合う ○小島 浩嗣
	②学位研究発表 12:45～13:10 キャリア・アダプタビリティから考えるグローバル人材のキャリア発達プロセス —複線径路等至性モデリングによる検討— ○五十嵐 篤
	③研究発表 13:15～13:40 上司からの被受容感・被拒絶感からみたメンタルヘルス —ホワイトカラーの不本意型非正規雇用労働者に注目して— ○前田 亜樹・杉山 崇

14:00～15:25 【601B 講義室】

座長：尾野 裕美

R08	①研究発表 14:00-14:25 組織的公正が職場における孤立・孤独感に及ぼす影響 —職場における孤立・孤独化過程の検討 (16) — ○尾野 裕美・中村 准子・松尾 藍・桃谷 裕子・松井 豊
	②研究発表 14:30-14:55 企業内ミドル層社員における孤立・孤独を促進する要因・緩和する要因 —職場における孤立・孤独化過程の検討(17)— ○原 恵子・須藤 章・羽生 琢哉
	③学位研究発表 15:00-15:25 陸上自衛隊員のレジリエンスに関する考察 ○前野 良和

15:45～17:10 【601B 講義室】

座長：中村 准子

R09	①研究発表 15:45～16:10 上司の解決志向と部下のワーク・エンゲイジメントの関係 —上司の共感的態度の調整効果に着目して— ○古田 克利・北居 明
	②研究発表 16:15～16:40 地方における中高年齢者のキャリア選択に関わる要因について —50代ホワイトカラーのキャリア事例— ○志津野 学
	③研究発表 16:45～17:10 シニア企業就業者の働く意識に関する探索的検討 ○中村 准子・原 恵子・永野 惣一・堀内 泰利・須藤 章・柘植 英水・竹内 雅巳・相田 典子・松井 豊・岡田 昌毅

15:45～17:10 【602B 講義室】

座長：三好 真

R10	①研究発表 15:45～16:10 うつ病による休職者が復職後の新規業務の立ち上げを実現した事例 —休職を転機としたキャリアの見直しに焦点を当てた支援— ○向阪 俊佑・馬場 洋介
	②実践報告 16:15～16:40 大学病院事務部における異動者の適応支援の取組み 「ウェルカム病院プロジェクト」の4年間を振り返って ○福原 視美・甲斐 美智子・木下 裕久・古林 正和・中道 聖子

MEMO

●11 月 25 日 (土) 大会 1 日目 12:30~14:00 【602A 講義室】

<b>S01</b>	<b>人と組織の Well-being な働き方の実現～ポジティブ組織開発定番手法 AI (アプリシエイティブ・インクワイアリー) の観点から～</b>
------------	--

企画：鈴木 愛子 (サクセスポイント株式会社)

近年、人・組織の「Well-being」な働き方が益々求められています。「Well-being」とは、身体的・心理的・社会的に良い状態。つまり、持続する幸福感のことです。個人・組織に関わっている我々は、どのようなことをしたら Well-being を実現できるのでしょうか？今回は、私たちが行ったポジティブ組織開発の定番手法である AI (アプリシエイティブ・インクワイアリー) を説明し、AI を使った組織開発の事例をご紹介します。その後、AI のワークの一部を体験していただく時間を企画しております。

●企画者：鈴木 愛子 (サクセスポイント株式会社ポジティブ組織開発コンサルタント)

中央大学大学院戦略経営研究科 EMBA (経営学修士) 修了

国家資格キャリアコンサルタント・フィンランド教育庁認定ファシリテーター

ポジティブ心理学や組織行動学をベースにポジティブに働ける人・組織づくりに邁進中

●シンポジスト：渡辺 誠 (サクセスポイント株式会社代表取締役)

米国サウスカロライナ大学大学院留学、放送大学で修士修了。2008年より15年間にわたりポジティブ心理学や組織行動学を活用し組織開発を行い、多数の実績をもつ。アプリシエイティブ・インクワイアリー・マスター・トレーナー、フィンランド式ファシリテーション資格審査員

MEMO

## 自主シンポジウム 2

●11月25日(土) 大会1日目 14:15~15:45 【602A 講義室】

<b>S02</b>	<b>「第2回キャリアコンサルタント登録者の活動状況等に関する調査」にみるキャリアコンサルタントの現状とこれから</b>
------------	--

企画：下村 英雄（独立行政法人労働政策研究・研修機構）

2022年7月に、キャリアコンサルタント登録者7,586名を対象に、厚生労働省・キャリアコンサルティング協議会・労働政策研究・研修機構の三者合同で実施した調査結果をもとに報告する。本調査は、キャリアコンサルタントの就労実態、活動内容、資格と活動領域、キャリア形成などについて詳細にその現状を明らかにしたものであり、過去4回の調査との経年比較も行った。その結果、この15年間におけるキャリアコンサルタントの高齢化、IT及びデジタル分野での対応、需給調整機関領域から企業領域へのシフトなど幾つかの特徴的な結果がみられた。しかし、それ以外にもキャリアコンサルタントの現場における実践や今後の活動に関する有益な知見が多く得られた。本シンポジウムでは正確な現状把握を学会全体で共有し、キャリアコンサルタントの行く末について議論・考察を深めたい。

●企画者：下村 英雄（労働政策研究・研修機構）

筑波大学大学院修了。博士（心理学）。キャリア心理学・キャリア支援論専攻。著書に『キャリアコンサルティング理論と実際6訂版』『社会正義のキャリア支援—個人の支援から個を取り巻く社会に広がる支援へ』他。国家資格キャリアコンサルタント、1級キャリアコンサルティング技能士。

●シンポジスト：高橋 浩（ユースキャリア研究所）博士（心理学）（立正大学）。キャリアコンサルタント、公認心理師。NECグループの半導体設計会社で企業内キャリアアドバイザーに従事。2012年に独立。主に企業内キャリア支援の研修やカウンセリングを実施。著書『セルフ・キャリアドック入門』、『社会人のための産業・組織心理学』他。

●シンポジスト：前田 具美（キャリアコンサルティング協議会）

筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達科学専攻修了。博士（生涯発達科学）。キャリアコンサルタント。建設会社勤務後、キャリアコンサルタントとして若年者層の求職支援や女性の再就職支援等の活動を経て現職。著書『働くひとの生涯発達心理学 Vol.3 M-GTA によるキャリア研究 第5章（分担執筆）』

●シンポジスト：新目 真紀（職業能力開発総合大学校）

博士（工学）。社会システム工学専攻。著書に『社会構成主義キャリア・カウンセリングの理論と実践』『コミュニケーションリテラシーの教科書』『技能科学によるものづくり現場の技能・技術伝承』他。国家資格キャリアコンサルタント、2級キャリアコンサルティング技能士、カウンセリング心理士。

●シンポジスト：佐藤 悦子（厚生労働省）

人材開発統括官付参事官（若年者・キャリア形成支援担当）付キャリア形成支援室長。キャリアコンサルティング、ジョブ・カード制度の普及促進等を通じた労働者の自発的な職業能力の開発・向上に関する施策を担当。1992年労働省入省。地域、高齢者、障害者などの雇用対策を主に担当し2023年4月より現職。

## 自主シンポジウム 3

●11月25日(土) 大会1日目 16:00~17:30 【602A 講義室】

<b>S03</b>	<b>個と組織の well-being 向上のための“レジリエンス”ワークショップ</b>
------------	---

企画：田村 三太（一般社団法人 MHC リサーチ&コンサルティング代表理事）

“レジリエンス”はクライアントの well-being 支援を行ううえで重要なキーワードとなる。レジリエンスの概念を学び、まずは支援者としての自己のレジリエンスをアセスメントする。キャリア・カウンセリングに活かす方法、自己やクライアントのレジリエンス向上のためのアプローチを、様々な領域・現場で実践を行うソーシャルワーカー4名からその実践について話題提供を行い、それをもとにグループワークで学び合う。人と環境の関係を捉える視点を持ち、人々やさまざまな構造に働きかける“ソーシャルワーク”の専門性を活かしながら、グループ・キャリア・カウンセリングによって生まれるチームや組織のレジリエンス向上にも視野を広げる。ミクロだけでなくメゾ・マクロレベルの実践を考察し、グループワークを通してキャリア・カウンセリングの可能性を展望する。

●企画者・座長：田村 三太（一般社団法人 MHC リサーチ&コンサルティング 代表理事）

国際 EAP コンサルタント・精神保健福祉士・キャリアコンサルタント。日本精神保健福祉士協会分野別プロジェクト「産業精神保健」委員。集団認知行動療法研究会一次予防 WG・中級研修会プログラム委員。東京都立中部総合精神保健福祉センターリワークプログラム講師。東京都中野区区民公益活動推進協議会・健康福祉審議会障害部会委員。

●シンポジスト：一條 仁（株式会社 SHIFT 人事本部 ビジネスサポート部）

社会福祉士。日本社会事業大学専門職大学院 福祉マネジメント研究科修了。2016 年障がい者就労支援に従事。2019 年豪・シドニーに滞在し福祉を学ぶ。2020 年より福祉系ソーシャルベンチャーで人事などを務める。2023 年より SHIFT にて障がい者専門人事として従事。個人では恩送り成形にしたベイフォワードカフェの開催や、講演活動などを行う。

●シンポジスト：中井 裕規（株式会社 EAP サポート喜び 代表取締役）

精神保健福祉士、公認心理師、産業カウンセラー。大阪産業保健総合支援センター メンタルヘルス対策促進員。企業研修、カウンセリング、法人コンサルティングなど 0 次～1 次予防を中心に個と組織の well-being 向上に取り組む。EAP9 社の法人向け事業立ち上げにも参画。

●シンポジスト：中川 洋（フリーランスソーシャルワーカー）

精神保健福祉士、公認心理師、産業カウンセラー。障害福祉サービス事業所にて精神疾患の方への復職支援（リワーク支援）、就労支援に 8 年間従事。生活訓練事業所、就労移行支援事業所のセンター長・事業責任者を歴任。2022 年 4 月育児のため東京から北海道帯広市へ移住し個人開業。現在はメンタルヘルス関連のサービスを行う企業や組織と一緒に、コミュニティ運営・相談援助・研修などの仕事をしている。2022 年 3 月から精神科医と協働で日本最大規模のオンライン自助グループを運営。

## 自主シンポジウム 4

●11月26日(日) 大会2日目 10:00~11:30 【602A 講義室】

<b>S04</b>	<b>キャリアの民俗学 “名もなき社会の要たち”：PAC分析に基づく「転機」の検討</b>
------------	---

企画：新免 玲 (Earth Career Lab&日本女子体育大学&横浜市立大学)

いつの時代も華々しく社会をリードする方々が注目されがちです。しかし、真の社会の要は、多くの注目されない人々ではないでしょうか。このシンポジウムでは、このような“名もなき社会の要たち”に焦点を当てた研究への試みを議論することを目的としています。今回は日本の企業でありがちな、異動の発令によって個人が経験する「キャリアの転機」にPAC分析を用いて焦点を当てます。この転機はある人には「キャリアの危機」となり、またある人には「キャリアの好機」となるようです。日本の労働者はこの転機の中で、どのようにそれに対応し、モチベーションを維持しているのでしょうか。当日はPAC分析という方法論で焦点を当て、トランジション・モデルとシアター&スポットライト理論に基づき、このテーマを検討します。

●企画者・司会者：新免 玲 (Earth Career Lab&日本女子体育大学&横浜市立大学)

Earth Career Lab.代表、日本女子体育大学 特任准教授、横浜市立大学 特任講師、2級キャリアコンサルティング技能士、公認心理師、当学会理事・国際交流委員長。アメリカの大学卒業後より学生や社会人の雇用支援業務に従事。複数の大学や附属機関、企業等においてバイリンガル講師やコンサルタントを務める傍ら心理学のアウトリーチの運営も手掛ける。

●シンポジスト：赤尾 英樹 (第一三共株式会社)

日本心理療法統合学会正会員、EAP メンタルヘルスカウンセラー。

早稲田大学商学部卒業後、三共株式会社に入社し営業で売上 No.1 を達成。本社異動後は戦略実行支援グループ、研修部に従事。合併後、管理職の時、EAP メンタルヘルスカウンセラーを取得。現在は、内部通報のヒアリング等においてもカウンセリングスキルを応用している。

●シンポジスト：奥田 道生 (神奈川大学大学院人間科学研究科)

当学会会員、国家資格キャリアコンサルタント、EAP メンタルヘルスカウンセラー、元大手総合商社勤務。経理・財務、海外駐在を経験。キャリアや心理に興味を持ち、早期退職し、大学院に入学。大学院では杉山崇教授のもとで臨床心理学を学び、研究に取り組んでいる。修士論文のテーマは、「PAC分析を用いた役職定年に関する考察」。

●シンポジスト：田中 雅美 (大樹生命保険株式会社)

当学会社員、国家資格キャリアコンサルタント、産業カウンセラー。大学卒業後、建設会社勤務等を経て現職。メンタル不調の同僚が休職、復職を繰り返すのを見て心理・キャリア支援を志し、上記資格を取得。経理、広報、健康経営業務を経験し、現在営業部にて業務運営の傍ら、営業職員のキャリア支援に従事。

●シンポジスト：長野 晋 (SMBC コンサルティング株式会社)

当学会社員、国家資格キャリアコンサルタント。大学卒業後、都市銀行で主に営業職を経験。取引先から業務以外の相談を受けるケースが多くあったことをきっかけとしてカウンセリングを学び始める。管理職として部下社員との面談やお客さま相談室に在籍時、傾聴、ペーシング等を含めたカウンセリングスキルを活用。現在は引続き社内キャリア相談や社外で複数の組織運営に携わっている。

●指定討論者：杉山 崇 (神奈川大学)

神奈川大学人間科学部教授、1級キャリア・コンサルティング技能士、臨床心理士、当学会前副会長。日本にカウンセリング心理学を輸入した心理学者の一人(故村瀬孝雄：元東京大学・学習院大学教授)に師事し、30年の相談歴・研究歴の中で多くの事例とSVを担当してきた。神経科学(いわゆる脳科学)に根ざした新しい理論や技法の研究・開発も行う。

## 自主シンポジウム 5

●11月26日(日) 大会2日目 12:15~13:45 【416 講義室】

<b>S05</b>	<b>キャリアコンサルタントの質向上のために ～資格取得後の実践と育成～</b>
------------	--

企画：長谷川能扶子（有限会社 C マインド 代表）

キャリアコンサルタント資格取得者は7万人に近づいています。しかし、養成講座で練習した「最初の15分」以降、どう進めたら良いのかという不安を抱え、実践に一步踏み出せないという声も聞きます。また実践の場ではCLと二人きりであり、上司や先輩から直接的な助言・指導を得にくいという環境の中、知らず知らずのうちに自己流になってしまい、CLのために懸命に取り組んでいるつもりが、逆効果ということも起こりがちです。キャリア支援がこれほど求められる時代にあって、よりCLに、組織に、社会に役立つプロの支援者として成長し、現場で実践するためには、どうしたら良いのでしょうか？学術的立場・支援現場・行政など、多様な視点で、シンポジストの皆様からご提言を頂きます。参加者の皆様同士でカジュアルに意見交換する時間も設ける予定です。

●企画者：長谷川 能扶子（有限会社 C マインド 代表）

1級キャリアコンサルティング技能士、公認心理師。2003年、Cマインド創業。技能更新講習指定機関として豊富な更新講習を企画・開催。キャリア形成学び直しサポートセンターで働くキャリアコンのトレーニング等にも携わるなど、キャリア支援者の質向上に積極的に取り組んでいる。

●シンポジスト：宮城 まり子（キャリア心理学研究所 所長）

立正大学、法政大学教授を経て、現職。本学会の名誉会長。キャリアコンサルタント資格が誕生した直後より、長年にわたって資格取得後の教育・トレーニングの必要性を訴え続けてきた。講演会、スーパービジョンなどを通して、多数のキャリア支援者を熱意を持って指導している。

●シンポジスト：松原 亜矢子（厚生労働省 キャリア形成支援室 専門官）

労働政策研究・研修機構統括研究員として「職業情報検索サイト 日本版 O-NET（現在の「job tag」）」開発等に携わる。2021年よりキャリア形成支援室キャリアコンサルティング専門官。働く人を支えるインフラであるキャリアコンサルタントの学びや成長を、国として支援する施策を担当している。

●シンポジスト：三好 真（大妻女子大学 専任講師）

全米認定カウンセラー・公認心理師。米国南イリノイ大学大学院にて、カウンセラーの育成・スーパービジョンの研究を行い、博士号を取得。カウンセリング、キャリアの支援者やスーパーバイザーを育てるトレーナーとしても活動中。スーパーバイザーの育成やスーパービジョン（Sup of Sup）でも実践を重ねている。

●シンポジスト：下川 喜正（一般社団法人キャリアコンサルタント支援協会 代表理事）

1級キャリアコンサルティング技能士。長年にわたり養成講習の講師を務め、キャリアコンサルタントとしてのキャリア形成ができず立ち往生している人が大勢いることに問題意識を持ち、「実際の経験」を積めるよう、2019年当協会を設立。資格取得後のひとり立ちを支えている。





## 第 28 回大会 後援団体機関芳名

厚生労働省

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

独立行政法人労働者健康安全機構

独立行政法人労働政策研究・研修機構

公益社団法人日本公認心理師協会

公益財団法人関西生産性本部

公益社団法人全国労働基準関係団体連合会

公益財団法人日本生産性本部

公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会

一般社団法人公認心理師の会

一般社団法人日本カウンセリング学会

一般社団法人日本産業カウンセラー協会

一般社団法人日本心理臨床学会

一般社団法人日本臨床心理士会

特定非営利活動法人キャリアカウンセリング協会

特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会

中央職業能力開発協会

中央労働災害防止協会

日本学生相談学会

日本キャリア教育学会

日本産業ストレス学会

本大会を開催するにあたりまして、上記の諸団体様より多大なご支援を受け賜りました。  
ここに芳名を記し、厚く御礼を申し上げます。

2023年11月吉日  
一般社団法人日本キャリア・カウンセリング学会  
第28回大会実行委員長 馬場 洋介  
長久保 逸郎

第 28 回大会 広告賛助団体芳名

一般社団法人HRアセスメント協会  
一般社団法人がんと働く応援団  
一般社団法人雇用問題研究会  
一般財団法人 ACCN  
特定非営利活動法人キャリアカウンセリング協会  
特定非営利活動法人ソサエティ・オブ・キャリアコンサルタント  
株式会社オフィス渡喜  
株式会社北大路書房  
株式会社キャリアドライブ  
株式会社金剛出版  
有限会社 C マインド  
株式会社実務教育出版  
株式会社ジャパン E A P システムズ  
株式会社創元社  
株式会社東京リーガルマインド  
株式会社日本マンパワー  
ラッセル ウェルビーイング コーチング カレッジ

本大会を開催するにあたりまして、上記の諸団体様より多大なご支援を受け賜りました。  
ここに芳名を記し、厚く御礼を申し上げます。

2023年11月吉日  
一般社団法人日本キャリア・カウンセリング学会  
第28回大会実行委員長 馬場 洋介  
長久保 逸郎

第 28 回大会 寄付協賛団体機関芳名

特定非営利活動法人日本キャリア開発協会

本大会を開催するにあたりまして、上記の諸団体様より多大なご支援を受け賜りました。  
ここに芳名を記し、厚く御礼を申し上げます。

2023年11月吉日  
一般社団法人日本キャリア・カウンセリング学会  
第28回大会実行委員長 馬場 洋介  
長久保 逸郎

第 28 回大会 出展企業芳名

株式会社金剛出版  
株式会社誠信書房  
株式会社遠見書房  
株式会社ナカニシヤ出版

本大会を開催するにあたりまして、上記の諸団体様より多大なご支援を受け賜りました。  
ここに芳名を記し、厚く御礼を申し上げます。

2023年11月吉日  
一般社団法人日本キャリア・カウンセリング学会  
第28回大会実行委員長 馬場 洋介  
長久保 逸郎

# 北大路書房

〒603-8303 京都市北区紫野十二坊町12-8

☎ 075-431-0361 FAX 075-431-9393

<https://www.kitaohji.com> (価格税込)

## キャリアコンサル タントのための **カウンセリング入門**

杉原保史著 四六・216頁・定価1980円 キャリアカウ  
ンセリングの現場で直面する苦労と悩みに平易に語り  
かける。第1部では、相談をより深め有意義にするた  
めの基本的見方や考え方、ちょっとしたヒントやコツ  
をエピソードで紹介。第2部では、実践に役立つ代表  
的な心理カウンセリングの理論と技法を、エッセンス  
にしぼって概説する。

## **コーチング心理学ガイドブック**

S. オリオーダン, S. バーマー編著 徳吉陽河監訳  
A5・336頁・定価4620円 心理学に基づくコーチング  
の基礎や研究等を紹介。信頼関係の築き方やアッセメ  
ント等の主要トピックから、会社やスポーツなどでの  
応用、コーチング心理学の限界と未来まで包括的に解  
説。個人と組織の持続的成長やウェルビーイング向上  
に貢献したい実践家・研究者必読の書。

## **Journey with Narrative Therapy ナラティブ・セラピー・ワークショップ Book II**

—会話と外在化、再著述を深める— 国重浩一編著  
日本キャリア開発研究センター編集協力 A5・388  
頁・定価3960円 ナラティブ・セラピーにおいて外在  
化と再著述はなぜ重要なのか。「人=問題」にしない質  
問法や「問題のある風景」を変える会話法の実践を解説。  
エイジェンシーが発揮されるナラティブへ。

## **深掘り！ 関係行政論 産業・労働分野**

—公認心理師必携— 高坂康雅編著 A5・264頁・定  
価2970円 企業内や外部EAP機関等の産業・労働分野  
の現場に必要な法律やガイドラインをテーマ別に解説。  
心理職としての行動指針を示す。働いてからも使える  
！ 心理職の「下地」をつくる法制度入門書、第2弾。

## **社会構成主義の地平 ナラティブ・セラピー入門**

—カウンセリングを実践するすべての人へ— M. ベ  
イン著 横山克貴, バーナード紫, 国重浩一訳 A5・  
392頁・定価4180円 ジェンダーや障害、人種、「夫婦」  
など社会の支配的な価値観から生じる苦悩にどう向き  
合うか。社会文化的な視野を広げるナラティブ・セラ  
ピーの全体像を構造的に解説。

## **実践！ 健康心理学**

—シナリオで学ぶ健康増進と疾病予防— 日本健康心  
理学会編集 A5・208頁・定価2750円 医療・看護、  
福祉、産業、教育など、多様な人が活用できる健康心  
理学の「実践ガイド」を提供。まず、シナリオ形式で  
健康心理学の視点と方法論が役立つ状況を例示し、対  
応の仕方を解説。次いで、背景理論もしっかりと説明。

## **Journey with Narrative Therapy ナラティブ・セラピー・ワークショップ Book I**

—基礎知識と背景概念を知る— 国重浩一著 日本キ  
ャリア開発研究センター編集協力 A5・312頁・定価  
3080円 熟練ナラティブ・セラピストによるワークシ  
ョップを再現するシリーズ第一弾。基本的知識や背景  
をわかりやすく初学者に向け解説。ワークによる実践  
の具体例やデモも一部掲載し、参加者の声も多数紹介。

## **深掘り！ 関係行政論 教育分野**

—公認心理師必携— 高坂康雅著 A5・184頁・定価  
2420円 働いてからも使える！ 心理職の「下地」を  
つくる法制度入門書、第1弾。学校等の教育分野で求  
められる法律やガイドラインを、いじめ、不登校、特  
別支援教育、災害時の心のケアなどのテーマ別に解説  
する。心理実習の学びにも最適。

心理学って面白そう！  
どんな仕事で活かされている？

シリーズ **心理学と仕事 (全20巻) 完結！** シリーズ 監修 太田信夫

●A5判・148～232頁・定価2200～2530円

- |             |            |            |             |                |
|-------------|------------|------------|-------------|----------------|
| 1 感覚・知覚心理学  | 2 神経・生理心理学 | 3 認知心理学    | 4 学習心理学     | 5 発達心理学        |
| 6 高齢者心理学    | 7 教育・学校心理学 | 8 臨床心理学    | 9 知能・性格心理学  | 10 社会心理学       |
| 11 産業・組織心理学 | 12 健康心理学   | 13 スポーツ心理学 | 14 福祉心理学    | 15 障害者心理学      |
| 16 司法・犯罪心理学 | 17 環境心理学   | 18 交通心理学   | 19 音響・音楽心理学 | 20 ICT・情報行動心理学 |

# キャリア・カウンセリング エッセンシャルズ 400

日本キャリア・カウンセリング学会 監修  
廣川進, 下村英雄, 杉山崇, 小玉一樹, 松尾智晶, 古田克利編



日本初 キャリア・カウンセリングの総合辞典! 1項目1ページで読みやすく, 関連用語のつながりもたどりやすい構成で, キャリアコンサルティングに必要な分野のキーワードを網羅した403項目を掲載!

A5判 上製 420頁 定価 6,050円

# 復職のためのセルフ・トレーニング・ワークブック

メンタル不調に陥ったときの処方箋

中村 美奈子 著



メンタル不調に陥った時まずはどうすればいいの? 仕事のストレスは誰にも相談できず, また家庭でのストレスが重なるという悪循環に陥ることも多い。本書は当事者の不安に寄り添いながら復職までをサポートする。

B5判 並製 176頁 定価 2,970円

## 職場にコンパッションを目覚めさせる

人と組織を高める静穏なパワー



M・ウォーライン他 著/秋山美紀他 監訳

職場でコンパッションを広めよう! 思いやり溢れる会社では皆が働きがいを見つけられ, 業績も伸びるという好循環が生まれていく。

A5判 並製 296頁 定価 4,180円

## 怒りを適切にコントロールする認知行動療法ワークブック

少しずつ解決に近づくエクササイズ集



W・J・クナウス 著/堀越 勝 監訳

あなたにとって有害な怒りに気づき, 怒りの問題から少しずつ解放されていくために取り組む, 認知行動療法エクササイズ集。

B5判 並製 232頁 定価 3,300円

## 自殺防止の手引き

誰もが自殺防止の強力な命の門番になるために



羽藤邦利 著

精神科医歴50余年。長年自殺防止活動に携わり, 1万人を超える診療経験に裏打ちされた「自殺防止活動のための手引き書」!

B6判 並製 262頁 定価 3,080円

## 「死にたい」気持ちに寄り添う

まずやるべきこととしてはいけないこと



下園壮太, 高楊美裕樹 著

身近な人に「死にたい」と言われたら, どうしたらいいかわからなくなってしまうのではないだろうか。本書ではそんな時の対処法を丁寧に解説していく。

四六判 並製 184頁 定価 2,860円

## ラディカル・アクセプタンス

ネガティブな感情から抜け出す「受け入れる技術」で人生が変わる



T・ブラック 著/マジストラリー佐々木啓乃 訳

ダメな部分もいい部分も自分のすべてを受け止めよう。本書にはその方法とそうすることで人生を変えた著者自身の経験が綴られている。

A5判 並製 344頁 定価 3,520円

## ADHDの若者のためのマインドフルネスワークブック

あなたを“今ここ”につなぎとめるために



M・S・カーヒル 著/中野有美 監訳

ADHDをもつ若者たちが, より健康で幸せな生活を送るために, マインドフルネスの学習・実践の一連の流れが学べるワークブック。

A5判 並製 204頁 定価 2,970円

## ふつうの相談

東畑開人 著



対人支援面接も友人の悩み相談も, すべては「ふつうの相談」から始まった! すべてのケアする人に贈る「つながり」の根源的思索。

四六判 上製 200頁 定価 2,420円

## 臨床心理学スタンダードテキスト

岩壁 茂, 遠藤利彦, 黒木俊秀, 中嶋義文, 中村知靖, 橋本和明, 増沢 高, 村瀬嘉代子 編



臨床領域・学問領域ごとに第一人者が展開する集合知の結晶であり, 公認心理師時代を迎えた臨床心理学の新基準スタンダード。

B5判 並製 1000頁 定価 16,500円

# 臨床心理学

Vol.23 No.5 特集 発達のプリズム

増刊第15号 特集 あたらしいジェンダースタディーズ

B5判160頁/年6回発行/定価1,760円(増刊2,640円)

# 精神療法

Vol.49 No.4 特集 医療領域でのソーシャルワークの多職種協働実践

増刊第10号 特集 グループで日常臨床を変える

B5判130頁/年6回発行/定価2,420円(増刊3,300円)

Ψ 金剛出版

〒112-0005 東京都文京区水道1-5-16  
Tel.03-3815-6661 Fax.03-3818-6848

<https://www.kongoshuppan.co.jp/>  
価格は税込(10%)表示です。

人生100年時代

# 働く人の 自律的キャリア形成を支援する

人生100年時代と言われます。働き方や生き方が多様化するなか、政府は「人生100年時代構想会議」等を発足させ、「従業員のキャリア自律と多様な学ぶ機会の整備」が政策キーワードとなっています。日本マンパワーは「キャリア開発」「人材開発」のバイオニアとして、これからも「イキイキ働く人がふえれば社会はかわる」を事業コンセプトに個人・組織・社会の諸課題を総合的に解決するサービスを提供してまいります。

## 日本マンパワーのサービス領域

### キャリア開発

自律型人材を育成するためのキャリア開発・教育研修サービス

### 組織開発

自律型人材が組織の活性化に最大限貢献するための組織開発サービス

### 制度構築

自律型人材を育成するための人事・研修制度構築のコンサルティングサービス

### 国家資格キャリアコンサルタントの養成

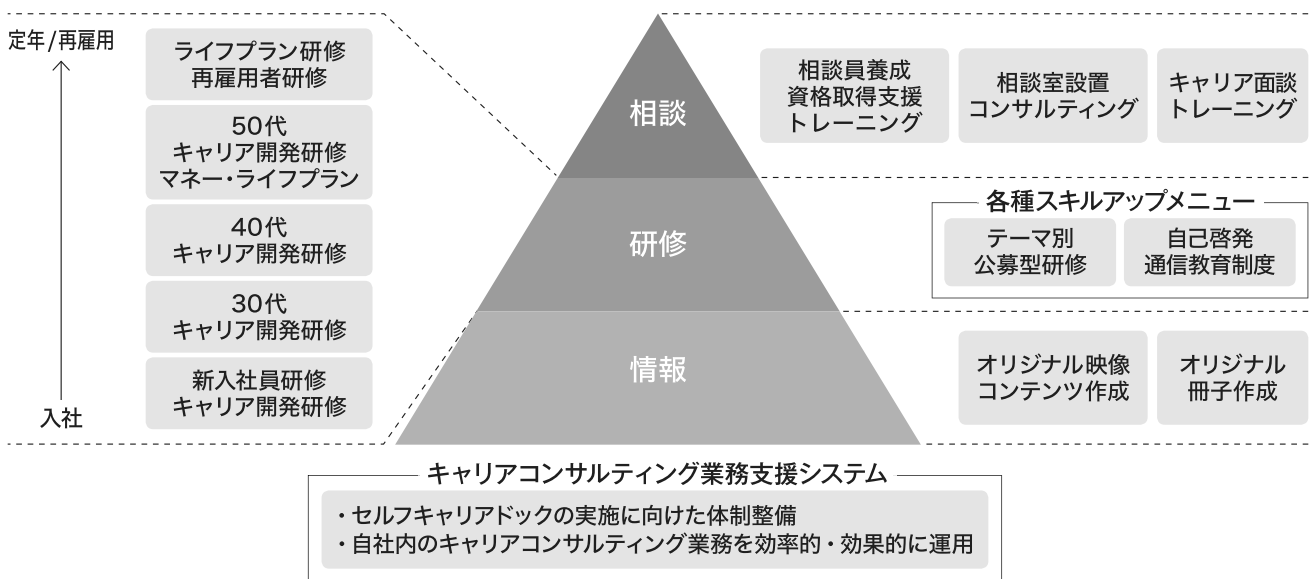
上記施策を支えるキャリア形成支援の専門家としての資格取得を支援。厚生労働大臣認定講習「キャリアコンサルタント養成講座（総合）～CDA資格対応～」を全国・オンラインで開講。

### 更新講習

厚生労働大臣指定のキャリアコンサルタント更新講習を実施。更なるスキルアップをサポート

## 日本マンパワーが考える企業内キャリア開発支援の全体像

年代別のキャリア開発研修と、相談機能の設置、情報提供で自律的キャリア開発をトータルにサポートします。



本社/東京都千代田区神田東松下町 47-1

日本マンパワー

検索

<http://www.nipponmanpower.co.jp>

<企業内キャリア開発支援についてのお問い合わせ・資料請求>

札幌 TEL 011-221-0377 東北 TEL 022-221-7991 東京 TEL 03-5294-5070 中部 TEL 052-218-4122  
北陸 TEL 076-422-1223 関西 TEL 06-6266-3355 中四国 TEL 082-249-0945 九州 TEL 092-710-7642  
(平日9:00～17:30 土・日・祝休み)

<キャリアコンサルタント資格取得についてのお問い合わせ・資料請求>

CDA事務局 TEL 03-5294-5030  
(10:30～16:30 月・木・祝日を除く)

## For Career Consultants LEARNING



### ▶【CCA】スーパーバイザー養成・認定プログラム

キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタントの指導者を養成する本プログラムは、厚生労働省委託事業のスーパーバイザー試行養成講習にも選ばれました。2024年春開講予定。

### ▶累計受講者数5,200名突破！知識講習

慶應義塾大学花田光世先生が全体監修、第一線の学識者と専門家が講演。キャリアコンサルタントに新たに求められる役割使命と最新の知見とは？現場で本当に役立つ知識講習の決定版。90日間視聴可能。



### ▶CCAの技能講習は業界最大の42講座

キャリアコンサルタント専門機関ならではの豊富なメニューから選べる技能講習。面接技能、メンタルヘルス、障害者・中高年支援、組織開発、キャリア教育など。12月開講分まで申込受付中。





# HR アセスメント診断士募集



自分を知ること、それは明日を変えること  
一人ひとりの個性を力に変える



一般社団法人  
**HRアセスメント協会**  
HR Assessment Association

HR パーソナル診断は「内定者の配属精度の向上」「若手社員の意識向上」  
「管理職のマネジメント力向上」「ミドルシニア層の自己理解促進」  
などお役立ていただけます。

「一人ひとりの価値を最大限に引き出し」  
個人の課題と組織の課題を見える化にするサポートツール



診断士とは



ホームページ



一般社団法人  
**がんと働く応援団**

がんになっても活躍できる社会へ  
当事者支援/がん・両立教育/  
支援者育成/組織支援/専門家連携



がんに負けない組織と人を増やす

「がんと働く応援団」は、がんという予期せぬライフイベントに直面した方々が、生活と就労を無理なく両立できる社会を目指し活動しています。

がんにしても  
誰もが自分らしく働ける社会

本人が正しく  
選択できる

現役世代向け

- ・ 大人のがん教育（がん防災マニュアル、セミナー）
- ・ 無料個別キャリア相談

正しく支援  
する専門家  
がいる

カウンセラー、キャリアコンサルタント向け

- ・ 両立支援講習会
- ・ 事例検討会
- ・ スーパービジョン

企業や職場が  
受け入れる

企業向け

- ・ 企業の人事・中小企業経営者への啓発活動
- ・ 職場での「対話型」研修
- ・ 両立支援実務サポート

社会全体で  
仕組みが整う

- ・ 他社事例紹介
- ・ 各種セミナーでの登壇
- ・ 産保センターとの共同企画
- ・ 専門家連携



# キャリアコンサルティング 理論と実際 **6訂版**



専門家としてのアイデンティティを求めて

木村 周  
下村英雄 著

- A5判 / 456ページ
- 定価3,520円(税込)
- ISBN978-4-87563-271-9

旧版の章立てを見直し、「法律」「歴史」「理論」の視点から大幅に改訂。  
キャリアコンサルタントの専門職としての確固たる基盤を共有し、アイデンティティを  
確立するために、キャリアコンサルティングの「原論」を追求した6訂版。



## キャリアコンサルティング理論と実際 **6訂版** 連続講座

講師 **下村 英雄氏** 独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
職業構造・職業指導部門 副統括研究員

形式 Web会議システム「Zoom」を用いたオンライン形式

テキスト 「キャリアコンサルティング理論と実際 6訂版」

シリーズ開催ですが、1回のみのご参加も可能です。  
詳しくはウェブサイトでご確認ください。



一般社団法人  
雇用問題研究会

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-14-5 日本橋Kビル2階  
●ホームページ <https://www.koyoerc.or.jp>  
●電話 03-5651-7071 ●FAX 03-5651-7077

## キャリア研修 & カウンセリング

キャリアコンサルタント  
同士のつながりを大切に

### 株式会社オフィス渡喜

〒100-0006 千代田区有楽町二丁目10番1号  
東京交通会館3階 Office 丸の内

[y.watanabe@wataki-career.com](mailto:y.watanabe@wataki-career.com)



OFFICE

WATAKI

## 国家資格キャリアコンサルタント養成講座

# 自分が変わる。仲間と変わる。地域を変える。

「自分のキャリアとは何なのか？」多様化し、変化し続ける社会の中で、こうした悩みに直面する人々が増えている現代。

キャリアコンサルタントには、「人の生き方を支援する」という大きな役割が課されています。

だからこそ、単に資格取得を目指すだけではなく、キャリアコンサルタントとして本質的なスキルを身につけていただくため、私たちはクールな先進性とホットな人間らしさの両輪で、学びと繋がりを創造し続けます。

一人ひとりが自己を磨き、仲間と力を合わせ、自分らしいキャリアを探求することを通して、各地域の活性化に貢献していくことを目指しています。



〒252-0806 神奈川県藤沢市土棚 800  
キャリア支援事業部：0466-47-7208  
<https://career-drive.education/>



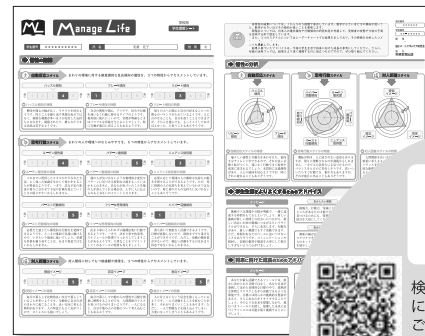
《大学・短期大学・専門学校用検査》

### 学生の「適応」と「成長」を支援するアセスメント



編 脳と心・ライフキャリア研究会 実施時間 30分（用紙の配布等を含む）  
対象 大学生・短期大学生・専門学校生 受検料 1,500円（税込）

学生のメンタルヘルスや個性の把握、「適応」と「成長」に向けた支援に役立つ心理検査です。学生一人ひとりの有意義な学生生活とキャリア形成を導くためのツールとして最適。



検査内容や活用方法について、こちらからご覧いただけます。

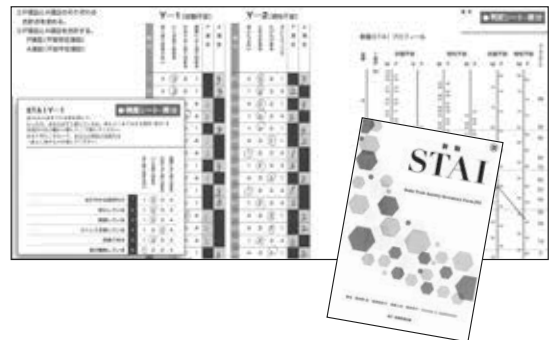
《個別検査（成人用／学生用）》

### 新版 STAI 状態－特性不安検査

State-Trait Anxiety Inventory-Form JYZ

著者／肥田野直、福原真知子、岩脇三良、曾我祥子、Charles D.Spielberger  
B5判／複写式・自己採点方式 1セット50部／定価10,000円（税込）

スピルバーガー教授と共同研究で「STAI-Y」を日本語版に改良した不安測定質問紙の最新版。2021年10月に現代の成人データで再標準化を行い、判定基準を一新しました。これに伴い、検査の解説書である『新版STAIマニュアル』（別売・定価1,000円〈税込〉）も、再標準化したデータを掲載するとともに、より読みやすくなるようデザイン面も改良。臨床・研究にお役立てください。



※受検料・定価は2023年8月現在。

実務教育出版 〒163-8671 東京都新宿区新宿 1-1-12

[www.jitsumu-kyouzai.com/](http://www.jitsumu-kyouzai.com/)  
TEL. 03-3355-1801（教育教材事業部）

## 新しい事例検討法 PCAGIP 入門

パーソン・センタード・  
アプローチの視点から

村山正治、中田行重編著  
定価 2,530 円 (税込)

パーソン・センタード・アプローチ (PCA) の考え方をもとに開発された新しい事例検討法、PCAGIP 法の体系化された方法や具体的なやり方をはじめで紹介する入門書。



## フォーカシングはみんなのもの

コミュニティが元気になる 31 の方法  
村山正治監修 / 日笠摩子、堀尾直美  
小坂淑子、高瀬健一編著  
定価 2,090 円 (税込)

日本で 30 年以上の歴史があるフォーカシング。心理援助、教育、福祉といった心の交流の現場で生まれたワークを紹介。



## 臨床現場におけるパーソン・ センタード・セラピーの実務

把握感 sense of grip と中核条件  
中田行重著 定価 3,520 円 (税込)

リレイショナル・デブス  
「深い関係性」がなぜ人を癒すのか  
パーソン・センタード・セラピーの力

D・メアズ、M・クーパー著 / 中田行重、斧原藍訳  
定価 3,960 円 (税込)

## 心理臨床の学び方

鉤脈を探す、体験を深める

村山正治監修 / 井出智博、吉川麻衣子編 定価 2,420 円 (税込)

## どこへ行こうか、心理療法

神田橋條治対談集

神田橋條治、成瀬悟策、村山正治、増井武士  
かしまえりこ、藤原勝紀著 定価 2,750 円 (税込)

## 「自分らしさ」を認める PCA グループ入門

新しいエンカウンターグループ法  
村山正治編著 定価 2,750 円 (税込)

エンカウンターグループを実践してきた編者が長年の経験とロジャースのパーソンセンタードアプローチ (PCA) の理論をもとに編み出した新しい方法を豊富な実践例と共に紹介。



〒541-0047 大阪市中央区淡路町 4-3-6  
Tel.06-6231-9010

創元社

<https://www.sogensha.co.jp/>

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-2  
田辺ビル Tel.03-6811-0662

「キャリアコンサルタント」と  
かけ合わせる「強み」を増やし  
活躍の場を広げてみませんか？



### 更新講習

LEC の更新講習は支援現場の「リアル」を反映！  
公共（厚生労働省・自治体等からの委託）事業  
での実績、経験豊富な LEC ならではの講座を開講！



### 1・2 級技能検定 対策講座

オンライン（Zoom）で全国対応可能。  
個別ロールプレイ指導もあり！



### W ライセンス・ トリプルライセンス

FP・社会保険労務士・中小企業診断士・  
社会福祉士など LEC には「かけ合わせ」で  
活躍の場が広がる資格の講座が多数あります！



LEC は、

学ぶ

資格を通じた  
スキルアップ

働く

ライフ  
キャリア

を一貫してサポート  
している会社です。

LEC 東京リーガルマインド  
[www.lec-jp.com](http://www.lec-jp.com)

# SOCC

Society of Career Consultant

人をつなぎ、キャリアをつなぐ

～ SOCC が大切にしていること～

## 1. キャリアコンサルタントとしての資質（力量）向上機会の提供

- ・少人数傾聴トレーニング（面談スキル研修）
- ・ピアトレーニング（ロールプレイ練習）
- ・1級技能士による個別スーパービジョン
- ・1級&2級技能士によるカウンセリング機会

## 2. キャリアコンサルタントとしての実践機会の創出と提供

- ・企業でのキャリアコンサルティング業務
- ・就労支援施設でのキャリアコンサルタント常駐業務
- ・専門学校、高校でのキャリア教育、キャリアコンサルティング業務

## 3. 会員同士のネットワーク作りのご支援

- ・無料オンラインセミナーを毎月開催（各領域の専門家、研究者、実務者等が講師として登壇）
- ・会員同士のオンライン対話会（自由参加）を毎月開催

★会員募集中！（入会費0円、正会員年会費10,000円、賛助会員年会費3,000円）

特定非営利活動法人

ソサエティ・オブ・キャリアコンサルタント

〒252-0806 神奈川県藤沢市土棚 786

TEL：0466-47-7040 URL：https://nposocc.com/



## Cマインドはキャリア支援者の

## 成長をサポートしています



厚生労働省指定機関として技能講師講習を開催  
受付中講座

R6 1/21 セルフキャリアドックのレポート  
R6 2/18・25 システマティックアプローチ

動画教材の販売

- ・田中春秋先生推薦「カウンセリングスキル向上講座」
- ・1級を目指す方・取得された方にご覧頂きたい「指導者育成講座」（一部無料公開あり）

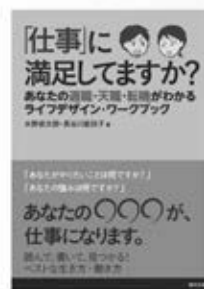
厚生労働省委託事業

委員として参画した教材多数  
全て無料で学べます  
（育児女性支援、シニア支援、両立支援 他）

キャリア支援に役立つ書籍の出版

「仕事」に満足してますか？（福村出版）  
クライアント共に進める30日間のワークブック

サビカスキャリア構成理論（福村出版）  
クライアント理解、キャリア構成がどのように進むかの理解が進む1冊



# 有限会社Cマインド

www.c-mind.jp

C-mind



お問い合わせ  
info@c-mind.jp

# ラッセル ウェルビーイング コーチング カレッジ

## Russell Well-being Coaching College

### ーウェルビーイング コーチングを学ぶ・国際資格を目指すー

ICF国際コーチング連盟が認定する日本唯一のWELL-BEINGを冠するコーチングプログラム

- ・ウェルビーイングを軸としたコーチングを、マインドとスキルの両輪で深く習得できます。
- ・ウェルビーイングコーチングの提唱者であり、国際プロコーチ・公認心理師・弁護士でもある代表が講義を担当します。
- ・コーチングの国際資格を取得できるプログラムで対人支援の幅を大きく広げることができます。



ラッセルウェルビーイングコーチングカレッジ  
<https://coach-b-russel.webnode.jp/>



## 日本キャリア・カウンセリング学会

### \入会のご案内 /

#### サービス（個人会員様）

学会誌の配布やメールニュースの配信／研究論文の投稿や大会での発表／学会が主催する養成講座や研修会への会員価格での参加／委員会への加入／総会への参加や役員選出の選挙権・被選挙権／大会スタッフ等のボランティア活動への参加。

#### 入会方法

学会オフィシャルサイトの入会方法を確認のうえ、指定のフォームよりお申込み下さい。



#### 学会の歩き方

より詳しくお知りになりたい方は「日本キャリア・カウンセリング学会の歩き方」がお薦めです。



個人会員の入会には、原則として役員1名あるいは正会員2名の推薦が必要となります。お知り合いに推薦者がいらっしゃらない場合は、スタッフまで、お気軽にお声がけ下さい。



## 一般社団法人日本キャリア・カウンセリング学会 第28回（ハイブリッド）大会

2023年 10月 25日 初版

大会実行委員長 : 馬場 洋介 (帝京平成大学)  
長久保 逸郎 (NPO 法人ソサエティ・オブ・キャリアコンサルタント)  
大会実行副委員長 : 小倉 浩靖 (PLAYWORKLab, Inc.)  
吉川 雅也 (関西外国語大学)  
大会事務局長 : 山本 和美 (山梨大学)  
大会会場担当 : 原 哲也 (原哲也事務所)  
大会技術担当 : 大野 亮一郎 (清泉女子大学)  
大会パートナー : 竹中 裕晃 (TAKE3)  
大会実行委員 (50音順): 安藤 沙織 (新宿しろくまカウンセリング) / 磯貝 和子 (株式会社 SEMILLA) / 岩田 敏 (オフィス☆ポラリス) / 尾澤 愛実 / 加賀谷 晴美 (札幌大学) / 小山 理子 (京都光華女子大学短期大学部) / 坂井 真奈美 (ブルデンシャル生命保険株式会社) / 沢辺 良勝 (キャリア・デザイン・パートナーズ) / 新免 玲 (Earth Career Lab.) / 高橋 稔明 (株式会社バーソル総合研究所) / 高山美穂 (オリンパス株式会社) / 竹花 晶 (旭化成株式会社) / 土田 博司 (日本キャリア・カウンセリング学会) / 野条 美貴 (東京工科大学) / 早川 徹 (N キャリアプロデューズ) / 原 恵子 (筑波大学) / 藤田 真実 (厚生労働省) / 藤田 るり子 (株式会社富士通ラーニングメディア) / 村木 理乃 (共立女子大学・共立女子短期大学) / 吉田 英和 (株式会社電通)



大会特設サイト <https://jacc-conf.info/28th/>  
大会チケット予約 <https://jacc.conf.it.atlas.jp/login>  
本大会のお問合わせ e-mail : [conference-28th@jacc.or.jp](mailto:conference-28th@jacc.or.jp)  
大会以外のお問合わせ

一般社団法人日本キャリア・カウンセリング学会 (旧・日本産業カウンセリング学会)

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-28 飯田橋ハイタウン 1020 号室

TEL & FAX : 03 (5228) 4418 e-mail : [info@jacc.or.jp](mailto:info@jacc.or.jp) HP : <https://jacc.or.jp/>



一般財団法人 ACCN

# みんなの「生きる」を キャリアでつなぐ。ACCN

ACCNは、国家資格キャリアコンサルタントの職能団体です



## ACCNは会員の皆様と共に

職業人生の長期化の中で、多様な働き方に寄り添うために。  
全ての人々が自らキャリアを考え生きる社会を作るために。  
それぞれの方の「生きる」をキャリアでつないで応援する団体でありたい。  
ACCNは、国家資格キャリアコンサルタントの職能団体です。



## 入会のご案内

キャリアコンサルティング業務を安心して行うための「会員専用団体保険」から、活動・学びの場や各種情報のご提供まで、ACCNはキャリアコンサルタントの皆様の活動のサポートをいたします。詳しくはサイトをご覧ください。

<https://www.allccn.org/>



エーシーシーエヌ  
一般財団法人 ACCN

〒105-0021  
東京都港区東新橋2-11-7 住友東新橋ビル5号館9階  
TEL. 03-5402-3392 (平日10:00~18:00)  
support@allccn.org

